新京日日新聞
夕刊
四月二十七日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ二 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

滯京第三日の伊國使節團
躍進國都を視察
國務院から展望、躍進滿洲展へ

伊太利親善使節團一行は、驛前の大歡迎、大同公園における盛大な歡迎國民大會、その他全市民擧げての熱狂的歡迎も略ぼ一段落をつげ、滯京三日目は稍寛いだ氣分になつて市内見學や國都の躍進振り等を實地に視察し、中銀における協和會の午餐會後は夫々自由行動をとり市内各所に日滿伊の親善色をみなぎらした

午前十時パ團長一行十四名は宿舍ヤマトホテルを出發國務院に到着、直ちに三階國務總理大臣室に入り別項の如く勳賞傳達式が行はれた、パ團長始め一行はこの光榮にいたく感激同三十分式終了と共に四階貴賓室に於て市公署關屋副市長及び武藤技正の說明する國都建設狀況を聽取した、四階貴賓室に入つた一行に對し先づ關屋副市長より挨拶あり武藤技正より國都建設計畫圖、寫眞等に就て詳細に亘り專門的な說明をすればパ團長以下熱心に耳を傾け傍らの接伴委員に〃スプレンデイド〃(素晴らしい)を連發、特にパ團長は時々質問したりして今更乍ら驚異的發展を遂げた國都の現況に目をみはり、最後にパ團長は關屋副市長の手を固く握り「短期間にかくも素晴らしい國都の發展に成功せる貴殿等の努力に對し敬意を表する」と述べ終つて一行屋上に出で全市を一望の裡に收めて今度は手に取る樣に說明を受ける、一行の目に特に感じたのは近代的構成の上に古風な寺院式の屋根であるらしい「テムプル〳〵」といふ讚が聞える、パ團長の如きは屋根の瓦一枚手にもつてこれはどの位の金で出來ますか等と質問したりして案內役の關屋副市長を弱らしてゐた、やがて一行は潑剌と躍動し無限の發展に進みつゝある國都の印象を深く腦裡にきざみ込み十一時半より試寫室に於てニユース映畫を觀覽十二時近く寶山百貨店の躍進滿洲國勢展覽會に向つた

協和會主催午餐會
中銀クラブに於いて

廿七日午前國都建設狀況や寶山百貨店で開催されてゐる躍進滿洲國勢展覽會を視察した使節一行は午後零時卅分中銀クラブに到着、協和會主催の歡迎午餐會に臨んだ、一行を取圍んでコルテーゼ伊公使、張協和會長、東條英機中將、橋本虎之助、河本大作、蔡運升、于靜遠、加藤外松、東條勝子、星野操等各氏のほか協和會各參與、委員、分會代表等百餘名出席、張會長から一行の出席を感謝する簡單な挨拶があり、これに對しパウルッチ首席使節が答辭を述べて食事に移つたが、デザート・コースに入つてから一同ムソリーニ首相ならびに使節團一行のため乾杯、ついでパウルッチ侯起つて「ミナサンノタメカンパイシマス」とハツキリした日本語で杯をあげデザート終るや一行は會食者の起立裡に會長に導かれて退場、和氣藹々裡に午餐會を閉ぢた

寫眞 上 國務院ルーフから國都を展望する使節團一行 下 張總理から勳章傳達を受ける使節

パウルッチ侯以下に
敍勳の御沙汰
けふ張總理よりそれぐ傳達

滿洲國皇帝陛下には友邦伊太利ファシスト黨親善使節團が滿伊兩國間の國交敦睦ならびに防共强化のために盡瘁せる功を嘉せられ主席使節デヤコモ・パウルッチ・デイ・カルボリ・バローネ大使以下十八使節に對し左の通り贈勳の御沙汰あり、廿七日午前十時より國務院において傳達式を擧行、張總理より夫々傳達された

特派大使、使節團長 ファシスト黨大評議會代表 侯爵 ジヤコモ・パウルッチ・デイ・カルボリ・バローネ
敍勳一位贈與景雲章
ファシスト黨大評議會代表 下院議員 ジヨヴアンニ・ペレルリ
ファシスト工業勞働者聯合代表 下院議員 ロドルフオ・ヴエツキー
ファシスト農業勞働者聯合代表 下院議員 アントニオ・アゲモ
使節團書記 全權公使 マルチエツロ・ロツドロ
ファシスト教育聯合代表 ローマ國立大學教授 アントニオ・カズルリ
ファシスト職業及技藝聯合代表 ナポリ大學教授

伯爵 ピエトロ・シルヴイオ・リヴエツタ
ファシスト黨大評議會代表 エバアルド・ロッシ
敍勳二位贈與柱國章(各通)
國防義勇軍代表 國防義勇軍大佐 カメロ・カナリ
ファシスト工業家聯合代表 ウンベルト・マルコニ
ファシスト金融及保險機關聯合代表 パオロ・ボンバルド
使節團書記 陸軍少佐 ジヨルジオ・カシーノ
敍勳三位贈與柱國章(各通)
イタリーオリンピック委員會代表 ブッチヨ・ブッチ
ファシスト商業者聯合代表 ゼネジオ・ボッファ・タルラッタ
敍勳四位贈與柱國章(各通)
使節團長秘書領事 侯爵 エマニエレ・スキニナ・デイ・サンテリア
敍勳五位贈與景雲章
民衆文化省代表 伯爵 オルランド・デイコラルト
ファシスト農業者聯合代表 フイリッポ・ヴイスコンテイ・デイモドローネ
ファシスト全國協調組合代表 フランコ・ロイゼ
康德五年四月廿六日附各通

伊使節一行 勇士の靈を弔ひ ステートメント

靖國神社臨時大祭に際し伊國親善使節パウルッチ團長は今次事變において護國の人柱となつた勇士の靈を弔ひ左の如きステートメントを發表した

余およびファシスト黨親善使節一同はこの有意義なる日に會し余等が深甚なる敬意を勇士の靈に捧ぐるを最上の光榮とするものである國家の崇高なる理想の下に貴き犧牲を拂ひし將兵に絕大なる尊敬の誠意を捧げ玆に謹んで厚く慰靈せんとするものなり

伊太利經濟使節團 新嘉坡に寄港

【シンガポール二十六日發國通】日滿兩國訪問の途にあるイタリー經濟使節團一行は二十六日朝日伊官民の歡迎裡にシンガポールに寄港、ジホール見學後イタリー領事のレセプシヨンに出席、次いで在留邦人の歡迎午餐會に臨み日伊親善の歡をつくして夕刻出帆した

經濟視察團來滿に關し タルラッタ氏談

盟邦イタリーは親善使節團の派遣に引續き經濟視察團を滿洲に送るべく既にローマを出發させたが、同視察團の來滿は政治的盟約下にある滿伊兩國が更に經濟的提携を緊密になす新たなる條約締結の瀨踏みとして注目されてゐる、右に關し廿五日來京した伊親善使節團の一員ファシスト商業代表ゼネヴオ・ボッファ・タルラッタ博士は滿伊兩國現下の通商關係に關し大要次の如き希望を述べた

現在イタリーは滿洲國より大豆を主とする原料品を年額六百萬圓程度輸入してゐるが、これに引換へわが方の對滿輸出は大體に於てその百分の一程度のものに過ぎず、貿易國イタリーとしては今後滿洲國にも出來る限り精製品を購入して貰ひたい、何れ經濟視察團が訪滿の上種々具體的問題に就て商談を遂げることゝならう

徐初代駐伊公使 けふ信任狀捧呈

【ローマ廿六日發國通】初代イタリー駐箚滿洲國公使徐紹卿氏は、廿七日午前十一時キリナーレ王宮に參內、ビクトール・エマヌエル三世陛下に信任狀を捧呈することゝなつた、當日の信任狀捧呈式には三城參事官以下公使館員全部隨行、列席する筈である

國府、軍費に窮し 國民に哀訴歎願
內外公債の發行に當つて

【上海廿六日發國通】國民政府が第二回國防公債五億元と外貨公債時價五億六千三百萬元の發行を決定したことは國府財政窮乏の證左とみられ、その應募には多大の困難が豫想されてゐるが、漢口來電によれば、財政部スポークスマンは廿五日新聞記者團に對し左の如く公債發行計畫のやむを得ざる所以を力說、國民の愛國心に哀訴してをり、その困窮の深刻さを暴露してゐる

國府財政部は開戰以來財政的均衡をはかるため昨年九月一日附をもつて五億元の第一回救國公債を發行したが、幸ひ國民の愛國心によつて急速な應募を見た、而して抗戰第二段に入るやさらに政府は新たなる資金難に迫られた、最近開かれた國民黨臨時全國代表大會においても經濟財政策について或る種の方策が決定されたが、その中心をなすアイデイアは金あるものは金を出すといふにあつた、斯くて政府は第二回救國公債五億元の發行を決定したものである、さらに五億六千三百萬元の外債は在外華僑の便宜をはかつたものにほかならない、すなはちかくの如き形式によつて在外華僑は公債應募のため外債を法幣に兌換する必要なく又國內において金を貯蓄せる者も容易にこれを外貨債に換へることが出來る、前線にある兵士が國家のため生命を犧牲にしてゐる間後方にある國民も國家の抵抗力を昂揚するため力の最善を盡して財政的援助をなす義務を有してゐるといふべく國民が第一回救國債同樣今回の募債にも應ぜられんことを期待してやまない

田代天津總領事 奉天通過赴任

新任天津總領事田代重德氏は赴任の途廿六日午後五時卅分列車で任地へ向つたが、同氏は次の如く語つた

新任地は十年程前居たことがある想ひ出の土地だ、永年にわたる國府の壓政から遁れた北支の明朗化と共に事變前六、七千を算してゐた邦人も現在一萬を突破する躍進振りであり、僕も仕事に非常なやりがひを感じてゐる

飛行機四百臺を 支那、ソ聯に發註
赤軍將校の入支も夥し

【上海廿七日發國通】國民政府がソ聯より購入した飛行機は南京陷落前百五十臺を算しついで中ソ飛行機借款協定の成立を見るや更に百臺を繼續購入し、既に全機の空輸を完了してゐるが、當地某所に齎された消息によれば、航空委員會委員長宋子文が最近ソ聯に對して更に爆擊、戰鬪、偵察等總計四百臺の飛行機購入の註文を發したといはれる、尙右に關聯してソ聯人飛行士飛行技師その他軍事顧問の入支する者相當多く國防人民委員會の正式紹介狀を所持し十數班に分れ本月中旬過ぎまでに漢口に入込んだ赤軍將校は三百餘名に達してゐるといはれてゐるが、何應欽は蔣介石を代表してこの軍事顧問をいちく引見したのち廿日夜漢口第一碼頭附近にある料亭普海春に於て盛大な歡迎宴を張つた、派遣將校の大部分は直ちに各飛行基地ならびに前線部隊に配屬される筈である

人事往來

着京

▲山東實氏(大日本ビール)廿七日來京國都ホテル ▲下井晉男氏(貿易商)同
▲圓尾明男氏(康德製粉)同 ▲平野亮平氏(會社員)廿六日來京國都ホテル ▲岩本光高氏(三菱商事)同 ▲森永庫太氏(會社員)同 ▲內山文吉氏(同)同蓬萊ホテル ▲小林齊氏(同)同 ▲竹中督氏(農業)同 ▲服部隆造氏(滿鐵社員)同 ▲木倉德太郎氏(同)同 ▲林弘治氏(貿易商)同國際ホテル ▲伊藤文四郎氏(教員)同 ▲鈴木久納氏(官吏)同 ▲小川太市郎氏(同)同 ▲杉山俊郎氏(同)同 ▲奧野正貞氏(貿易商)同 ▲溝口光忠氏(第一生命)同向陽ホテル ▲石原新造氏(親和木材)同 ▲麻生晃男氏(商業)同 ▲渡邊實氏(同)同 ▲富地義芳氏(亞細亞實業)同 ▲淺野千方氏(丸紅商店)同 ▲森久氏(出版業)同滿蒙ホテル ▲大村收氏(官吏)同 ▲杉本憲人氏(會社員)同 ▲岩塚源也氏(產組中央會)同 ▲藤津貫一氏(官吏)同 ▲小木貞一氏(同)同 ▲加來喜助氏(會社員)同中央ホテル ▲永井英一氏(同)同 ▲田村亮一氏(同)同 ▲辻參正氏(最高法院)同 ▲關敏行氏(官吏)同 ▲大塚義雄氏(同)同 ▲湊信一氏(土建業)同 ▲石川英氏(長谷川組)同 ▲川上憲氏(スタンダード石油)同 ▲渡邊徹世氏(會社員)同大都ホテル ▲樋口正記氏(同)同 ▲石尾集氏(同)同 ▲鈴木勇雄氏(同)同 ▲湊廣吉氏(同)同 ▲宇都友義氏(同)同 ▲首藤治平氏(同)同 ▲佐藤熊雄氏(同)同 ▲山本正作氏(同)同 ▲安田耕造氏(同)同 ▲間瀨國一郎氏(同)同 ▲田中武氏(同)同 ▲野村靜雄氏(同)同 ▲市川薫氏(同)同 ▲柏木芳夫氏(福昌公司)同 ▲河野阜氏(大同殖產)同 ▲長谷川重夫氏(會社員)同 ▲伊澤實氏(同)同 ▲橫內鐘男氏(官吏)同新京ホテル ▲中村軍良氏(同)同 ▲平村市郎氏(電業社員)同富士屋旅館 ▲酒井一氏(官吏)同 ▲河合源志氏(滿鐵社員)同

出發

▲增成萬吉氏 廿六日大連へ ▲藤岡豐氏 奉天へ ▲今永昌訓氏 同 ▲小川一淸氏 京城へ ▲西村春平氏 哈市へ ▲瀧野勇氏 同 ▲林榮二郎氏 同 ▲大西英雄氏 同 ▲北村惣吉氏 同 ▲川喜多長政氏 北京へ ▲西迫義人氏 鞍山へ ▲永井功氏 同

その日〳〵

□一日にして成らぬローマの民、六年にして成れる躍進國都を見る

□その謂ふ强力性と活動性、こゝにこそ最も明白に窺はれたらう

□時も時、躍進滿洲國勢展ひらく、國民またよく見るべきもの

□持つてるものは出してくれ國民政府のこの歎願は仲々はつきりして居る

□更に大量の飛行機を註文、一體その拂ひは何でする積りなのか

第五回全新京野球大會

待たれた優勝戰愈よ今日

滿洲國か電々か

豫想投票當籤者は誰？

午後四時半・西公園・全滿中繼

國都野球ファン待望の本社主催西山運動具店後援の全新京野球大會は空前の盛況裡に第一日を終へ勝者滿洲國、電々兩强豪の鎬を削る決勝戰は生憎の烈風にさへぎられ延期のやむなきに到り遺憾に思はれてゐたが愈よ本日午後四時半より西公園球場に於て雌雄を決することになつた、二日の休養に勝算全く成つた强豪滿洲國新鋭電々の決戰はファンの見逃せない一戰である、球神果して何れに勝利の榮冠を惠むか緋の大旆を繞つての白熱戰は將に火蓋を切らんとしてゐる

躍進滿洲國勢展覽會

けふ午後から公開

いの一番がイ使節團

寶山第一會場の壯觀

二十七日から寶山百貨店において開催の國務院弘報處及び協和會主催躍進滿洲國勢展覽會は主催者側及び政府各部局係員ならびに在國都の畫家を總動員して昨夜徹宵にて第一會場全般の飾付を了していよ／＼廿七日から向ふ一週間に亘り開催されることになつた、本日の開場第一日は午前十一時五十分から滯京中のイタリー使節團の參觀があるので特に敬意を表し一般市民の入場は使節團ならびに各部大臣の參觀後大体午後一時半頃から公開されることゝなつた、第二日目からは第一會場は午前九時半から七時まで開場、觀覽無料で一般市民の入場を歡迎してゐる

▲第一會場は寶山百貨店の五六七階の三階を占め總坪面約八十坪の會場には滿洲國五ケ年の躍進の姿をまざ／＼と描き出した政府各部局及び關係機關會社の樣々の工夫をめぐらした出品や平常では見られない各部局秘藏の珍らしい出品物が（一）滿洲國の全貌、（二）治安、（三）內務、外務、司法、（四）經濟產業、（五）交通、（六）文化、（七）理想國家滿洲國の七部門に分つてズラリと飾り付けられ政治、經濟、文化の一大綜合パノラマ展を展開してゐる外五階のルーフガーデンには治安部の異色ある出品物蒙古包、傳書鳩、軍樂隊の奏樂に滿場の人氣を彌が上にも湧き立たせてゐる、また五階の會場には臨時郵便局が設けられ展覽會記念スタンプ郵信を受付けてをりなほ第一會場觀覽者に限り、第二會場入場券を無料贈呈してゐる

▲第二會場は第一會場同樣廿七日から來月三日まで每日午後一時と六時の二回に開會講演及び滿洲映畫が上映される

▲第三會場は五月二日の一日だけで午後七時から西公園野球場にて日本映畫が上映される

驚嘆する國賓

國務院より南嶺の戰蹟を一周した使節團一行は訪日宣詔記念躍進滿洲國勢展覽會を參觀する爲に正午寶山百貨店へ車を止めた、店主前田伊織氏以下店員の出迎へを受けてレコードのリズムの店內に漲る中を五階の展覽會場へ步を進め先づ皇帝陛下御訪日記念の寫眞に敬意を表して順次會場內を一巡した「行政大觀」の前へ來ると見覺えの各大臣の寫眞に口々に何か言ひながら指さして大喜びだ「外交の躍進」の說明を聞いて團長パウルッチ大使は鮮かな日本語で「オメデタウゴザイマス」と祝詞をのべ周圍に微笑ましい親善風景を漲らせ、團員何れも公使館所在地のローマの地點を指さして「ローマ、ローマ」と叫ぶ、次から次へと展開される經濟、產業、拓殖、郵政等の躍進に感嘆の聲を放ち交通の前へ差懸ると嘗て中華民國時代に哈爾濱外各地の稅關に勤務して滿洲通であるマルコニ博士「滿洲里」「承德」「琿春」と盛んに他の團員に說明する、その中に昨日の協和會訪問の寫眞が既に額になつて陳列されてゐる所へ來るともう大喜びで丁寧に見入つてゐた、六階に上り歷史寫眞を繰つて見てゐる中に最後の方にコルテーゼ公使の信任狀捧呈の爲宮內府參內の一葉を見出し傍の陳列を眺めてゐたコルテーゼ公使をわざ／＼引張つて來て盛んに嬉しがつてゐる、やがて一同は一巡を終つてベランダに出ると待機してゐた軍樂隊が指揮者のタクト一閃吹奏を始めた、屋上にぞろ／＼出て來ると其處に作つてある蒙古包に驚異の眼を見張り一人々々內部へ入つて詳細に調べて說明にじつと聞入る、終つて一同は用意のテーブルに席を取り少憩すると平和の使數十羽の鳩がぱつと上空高く舞上る中を樓伴員、寶山店員一同萬歲を三唱すればさつと上げる右手も高くこれに應じる、見下せば街上にある群衆が一杯だ、やがて午後零時四十分中銀クラブの協和會招宴に臨む爲再び店員の見送りを受けて門前に出ると待構へてゐた群衆はわつと歡呼の聲と共に右手をあげて敬禮すると使節一同もにこやかにこれに應へて順次乘車中銀クラブへと向つた【寫眞は會場を參觀の使節團一行】

第一會場の主な出品物

國勢展第一會場の主なる出品物は次の如くである

△五階　一、御訪日記念、民族協和　二、滿洲の三大禍　三、地方行政大觀　四、滿洲國外交の躍進　五、新舊裁判及び監獄制度の比較　六、匪賊討伐　七、警務機關の整備抑狀　八、治安の確立　九、經濟（豫算、通貨、金融、貿易、租稅、專賣制度）　十、金塊　十一、產業（拓植、工業、電氣、農、畜、水產）

△六階　一、鐵道、電信、電氣事業、電工業　二、移植民　三、五ケ年計畫　四、交通（航空、自動車、道路治水）　五、郵政の躍進　六、民生工作　七、文化の興隆　八、學制の整備　九、新聞通信事業の完備　十、躍進滿洲國の大アルバム

△七階　一、躍進滿洲帝國萬歲　二、農業の大躍進譜　三、鑛工業の大躍進譜

天長節祝賀會次第

廿九日正午記念公會堂

祝賀音樂會は式後西公園

天皇陛下の御誕生を壽ぐ天長節祝賀會は滿洲帝國協和會の主催で二十九日正午から新京記念公會堂で開催されるが式次第は

軍樂隊演奏、開會、大日本帝國々歌奉唱、滿洲帝國々歌奉唱、式辭、祝辭、閉宴、大日本帝國天皇陛下萬歲、滿洲帝國皇帝陛下萬歲、閉會

の順序で式後西公園海軍忠魂碑前廣場に於て祝賀音樂會を

宮內府、京商、軍樂隊、滿鐵、電々、電業、協和會各音樂團体の吹奏樂を公演する筈であるが雨天の場合は午後一時煙火を十發連續打上げて會場變更を周知することになつてゐる

軍用犬品評會

登錄審査に就いて

審査委員長　谷口獸醫少佐談

滿洲軍用犬協會新京支部では軍犬の向上發達を圖るため過般品評會並に登錄審査を行つたが、この結果につき審査委員長谷口獸醫少佐の所見及び入賞犬合格犬は左の如く發表された

今回實施せる軍用犬協會新京支部品評會の成績は一般に概ね良好にして、而も會員各位の熱誠に依り數及質共に逐年向上し特に前年に比較し進步の跡顯著なるものあるは軍犬報國のため洵に欣幸とする所なり、尚ほ細部に關し所見を述ぶること左の如し

一、資格體型　資格體型は概ね可なるも細格或は四肢虛弱なるもの稍々多く又凹背、肢の角度適當ならざるもの、狹胸、軟耳及稍々巻腹にして榮養不振なるもの、背、腰、尻の移行適當ならざるもの、缺齒あるもの、浮球屈膝を呈するもの或は體質弱にして性格の不備乃至運動輕快ならざるもの等若干あり

二、飼育管理　一般に良く注意せられあるものと認むるも手入不良、運動不足、愛護過度等に因り體位の低下、氣力の缺乏を來せるものあり又一部のものは資格を毀損せるものあり、尚使病或は其の經歷により之等は使役犬として特に注意を要する事項にして將來飼養を適切にし日光に親しみ野外運動を勵行すると共に計畫的に訓練を積極的に實施し以て軍用犬たる性能の練磨向上を期せられんことを望む

三、馴致稟性　取扱に關する注意周到を缺くため警戒性に乏しきもの、性臆病にして攻擊精神薄弱なるもの及放縱性强きもの等あるを以て各年齡及時期に於ける馴致、訓練を計畫的に實施すると共に常に賞罰行使を明確ならしむることに努むること肝要なり

要之出陳犬一般の成績は概ね良好なるも上記の通り尚は改善を要するものあるを以て將來蕃殖方法を的確にすると共に風土季節に適應する飼料の選擇及運動の勵行を計り且つ馴致訓練を一層積極合理的ならしめ以て益々資格の改善向上に努力せられんことを望む

盗んで如何する

警察官用ズボン廿七着

廿六日午後四時頃老松町丁字屋店員が二階に置いた警察官用洋服ズボン二十七着時價二百圓餘を何者かに竊取されてゐるを發見、直ちに中央通署に屆出係官檢證したが、犯行は二十四日午前八時頃から發見日までの間に行はれたもので內部の事情に精通せるものゝ行爲と見られ目下嚴探中である

杏花は開き　ボートは浮ぶ

西公園來る一日から

特別市公署でかねてより修理中であつた公園の貸ボートはいよ／＼この程修理を終り五月一日より西公園に十八隻、大同公園に二十五隻浮ばせることゝなり公園に杖を運ぶ人々をたのしませることゝなつた

花の滿洲

頃はよし

花便り＝大連、旅順目下滿開、安東鎭江山は二十五日以來の好晴に惠まれて咲き始め早くも全山花見客で大賑ひ、滿開は二十八日、二十九日（天長節）頃である、觀櫻旅客大人五人以上は割引がありますから新京驛案內所又はビューローへ詳細問合はされたいと

仲居さん　家出して來京？

主人は搜てゐる

本籍大分縣別府市大字別府濱町松下肇妻女松下タカヨさん（三八）は家庭の不和から十八年間同棲した夫と九歲の男兒を捨て無斷家出したが飛滿來京の上市內の料理店或はカフエーに住み込んでゐる形跡があるので夫松下氏から廿七日首都警察に搜査願出あつた尚タカヨさんは一名福島タカヨとも名乘り別府では天平食堂で仲居奉公をしてゐたものであつた

寛城子藁束火事

二十七日午後零時五分頃寛城子三[illegible]街半島人朴某方より出火、附近には高粱、藁か山積し大事に至らんとしたが急遽駈けつけた祝町消防署の活動によつて藁細約三十圓を燒失同零時二十分鎭火した、原因は目下取調べ中である

栗和田氏遺骨　廿七日あじあで過京

膠濟線濰縣で宣撫工作中壯烈なる戰死を遂げた元新京支社勤務宣撫官栗和田信乃氏の遺骨は所屬哈爾濱鐵道局員に護られ二十七日午後六時二十分のあじあで過京哈爾濱に向ふ豫定

建國大學開學式　二日午後二時に

建國大學開學式は五月二日午後一時からの豫定のところ都合により同二時からに變更された

大同學院卒業式　二十八日擧行

滿洲帝國大同學院第一部第九期卒業式は二十八日午前十時三十分から同校に於て擧行される

電業チーム朝鮮遠征

電業野球チームは廿七日午前八時新京驛發ひかりで奉天、安東、京城への遠征の旅に必勝を期して出發した

若宮代議士　滿支視察豫定

衆議院議員若宮貞夫氏は滿支視察のため東京出發上海南京北京天津を經て五月十九日來京ヤマトホテルに投宿南北滿各地を視察のうち朝鮮經由歸京の豫定

カフエー大新京

舊店舖が手狹のため元サロン富士跡を讓り受け內外部改造中のカフエー大新京は裝飾成り內地よりの美人多數到着したので二十七日より賑はしく開店した

あす（廿八日）

▲伊使節團離京、午後二時頃
▲躍進滿洲國勢展、寶山等

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民唱歌と國民歌謠「皇御國」（東京）ヴォーカルフォア ▲八・〇〇管絃樂（東京）日本放送交響樂團 ▲八・三〇新日本音樂（東京）久本玄智社中 ▲八・五〇連續ラヂオ小說（東京）前田晃

都合により土屋主税上映延期
左記豪華番組に變更
廿九日より
豐劇
世の中の荒い風雨が如何に童心を蝕ばみ如何なる影響を與へるか！
兒童心理を描き正に完璧！　敢て世の父母に贈る一大聖書！
風の中の子供
大河内傳次郎・小林重四郎・花井蘭子　共演
でかんしよ侍
笑つて・笑つて腹から笑つて人を切る劍豪大河内が・
がらりと趣向をかへてまかり出でた豪快無双劍の大喜劇
高級下宿
短期宿泊懇切待遇
新京八島小學校前
八島館
電話3　五二六四番
新京唯一の
壽しの立食
氣分の新八
吉野町平本洋行裏
技術優秀
タケヤ靴店
三笠町二ノ一　電3五二三六
出發
大船が春の花に贈るスタア總動員の絢爛豪華絶對篇
田中絹代・三宅邦子・上原謙・坪内美子・佐分利信・近衛敏明・
河村黎吉　突貫小僧　爆彈小僧　槇芙佐子　出演
フラッパーな近代娘若く美しい人妻何んでもやつてのける田中絹代が、今度は初役とも云ふべき？型の女に扮して皆様を驚嘆させます
兄の出征のため身を堕して幼い弟の將來に己が希望を持して暗黒の生活と闘ふ純情女の犧牲的精神を描く清水宏監督自身のシナリオに依る獨創篇
廿九日封切
長春座
京染
本年の新柄
御選擇は
專門の
新京東一條通り
ちどりや京染店
電話③六三五四番
本日開店
高級カフエー
大新京
御來店をお待して數十名のサービス嬢が
東京より新人多數來店
新京富士町三ノ三
電(3)三四五六番
麗朗の春に登場せる本格的バー
本日開店
高級洋酒
バー大和
御挨拶
爛熳の春に魁けて本格的バーを開店致しました
バー大和は最も清新なるサービスと皆様方の御好みに應じ得る趣向とをもつて全力を盡したいと存じます何卒御引立下さいませ
開店三日間は粗品を差上げまして平素の御愛顧に報ひたき念願です
廿七日　廿八日　廿九日
粗品進呈
大和通り
電③五五五五番
富豪の悲戀に泣く春・實前後篇一擧上映・陋巷に咲く純情の花靜子
春絶讃の巨篇を承けて登場する紅情の大会篇
花柳小菊
江川宇禮雄
清瀨英次郎監督
井染四郎
小杉勇
星玲子
時代の霧
人氣沸騰・三〇セン・朝日座
日活多摩川大作品
廿八日ヨリ一日迄

滿鐵社債條件變更か
三千萬圓發行準備
佐々木理事東上す

佐々木滿鐵理事は廿六日東上六月發行豫定の社債三千萬圓につき大藏省當局はじめ興銀その他關係方面と折衝を開始する筈であるが一方五、六月の滿鐵の資金繰りは四月末現在手持五千五百萬圓を以て五月に入り五月中所要事業資金一千萬圓、六月は民間配當二千萬圓、社員賞與八百萬圓、事業資金七百萬圓、合計四千五百萬圓で差引一千萬圓を剩すのみとなつてゐるので六月成立の社債三千萬圓を合して七月の諸經費に充てんとするものである、而して滿鐵としては七月以降より漸く活況を呈する北支建設事業費の増大ならびに八月頃成立を豫想される華北交通會社への投資等を見透し起債界も稍々好調を示してゐるから六月に三千萬圓以上の社債發行を希望してゐる、而し比較的好調とは云へ一流債四分三厘では國債三分五厘との開きも少く且つ軍需工業の活況を反映、都市資金の短期事業への流出も盛んな狀態より見て利廻四分三厘の條件も一、二厘方引上げが豫想されるので今後滿鐵社債の條件には多少變更があるものと觀測されてゐる

政府の英斷俟つ
小麥粉價格依然釘付

國內小麥粉價格抑制策として政府は三井、三菱手持濠洲粉賣りの效果薄に鑑み二十五日又復第二次的抑制手段として外粉輸入計畫を發表した、同計畫の內容は依然數量僅少の嫌ひあり且つ又右發表數量にては今日の事態に處して時期既に失當と稱すべく殊に日本粉輸入不可能の事情は先高見越を示唆して當地取引市場への反映は格別好材料とならず引續き最高値釘付けのまゝ新規商內皆無を持續してゐる、從つて市價低落は現在の在荷量より見て依然疑問視さるべきで姑息手段を排して政府はこの際斷乎英斷的に大量の輸入を行ふ決意を表明することを各方面より要望してゐる

內地製粉
北支進出

【北京廿五日發國通】內地製粉各社の北支進出は最近目覺しいものあり日本製粉は山西河南二省に、日東、日清兩社は濟南、青島、天津方面を根據地としてそれぞ〳〵その地盤を確立し北支四省の小麥粉全生產能力の內およそ八十二パーセントは日本側の委任經營下に歸するに至つた事變前に於ける北支の製粉需給狀況を見るに需要總額一ヶ年およそ三千八百萬袋に對し移輸入高は輸入およそ五十萬袋、移入は一千八萬袋、合計一千八百五十萬袋となり地元生產額は需要高の漸く半ばに達する狀態で北支食糧問題の一大懸案とされてゐたが今後は臨時政府の北支小麥增產計畫により原料小麥の供給增加と相俟つて北支地元製粉の增產擴張が期待され玆いては日滿支を一貫する食糧政策上北支製粉事業の將來には多大の注目が拂はれてゐる、すなはち各省別製粉全生產能力ならびに委任經營による生產能力は左の如くである（單位日産袋）

△全生產

省	生產能力
河北省	四〇、一〇〇
山東省	四三、三九〇
山西省	三、七二〇
河北省	九、二〇〇
河南省	九、二〇〇

△委任經營分

省	能力
合計	九六、四一四
河北省	三六、七〇〇
山東省	三四、〇〇〇
山西省	三、二七二
河南省	五、三〇〇
合計	七九、二七二

△比率（委任經營の全生產に對する）

省	比率
河北省	九一％
山東省	七九％
山西省	八七％
河南省	五七％
合計	八二％

しかして委任經營下の各工場は大部分すでに操業を開始してゐるが各社の操業狀態は左の如くである（單位日産一バーレル）

△日本製粉

地	工場	能力
濟南	成豐	五〇〇
	豐年	七〇〇
	寶豐	九〇〇
青島	中豐	一、一〇〇
	双	二五〇（交渉中）
濟寧	濟豐	八〇〇（交渉中）
天津	嘉瑞	（年産）九十萬袋
	壽豐	（年産）百五十萬袋

△日清製粉

地	工場	能力
濟南	成記	一、五〇〇
	惟一	一、六〇〇

△日東製粉

地	工場	能力
石家莊	棗豐	一二五
順德	電燈公司	一〇〇
邯鄲	治豐	三〇〇
彰德	普潤	二五〇
太原	電燈商	三五〇
	晋豐	七〇〇
楡次	魏楡	一二五
平遙	晋生	一二五
臨縣	晋益	一二五
忻縣	忻縣製粉	五〇
新郷	通豐	一、二五〇（交渉中）
保定	乾義	一、五〇〇（交渉中）
彰德	大和恒	三五〇（交渉中）

朝鮮煙草
十億萬本
北支輸出計畫

【京城國通】朝鮮專賣局では昨年末北支への煙草輸出路を內地に率先して開拓北支市場における英米トラスト驅逐に乘り出し二月末迄にカチドキ、マイペット總計二億三百五十萬本を輸出、鮮產煙草に凱歌が擧つたが、更に同局では本年度北支輸出煙草數量を十億萬本の豫想の下に積極的販賣網擴充方針を樹立、近く係員を北支現地に駐在せしめ販賣指導その他連絡折衝に當らしめることゝなつた

全滿自動車路線
客貨運賃改正
今秋までに實現

鐵道の合理的經營方針確立を目指す鐵道總局では今秋十月を期し全滿鐵道客貨運賃の大改正を行ふべく鋭意準備を進めてゐるがさらにこれと併行して全滿自動車路線の客貨運賃を根本的に改正することゝなり目下總局自動車課において着々研究中である、しかして右改正に當つては現行運賃（貨物百粁一噸當り四錢五厘乃至五錢五厘、旅客一人一粁當り平均四錢乃至五錢）を出來得る限り輕減してバス利用の大衆化を圖ると共に鐵道培養線としての價値を充分に發揮せしめんとするもので近く具體案を作成遲くも本年秋までには實現の豫定である

開灤炭販賣會社
創立總會

【東京國通】開灤炭の內地輸入促進をはかるべく既存の開平炭販賣合資會社を解體し、開灤炭の內地需要者のみによつて販賣會社を設立することになり、この程諸般の準備を完了したので廿五日丸の內日鐵本社に開灤炭販賣株式會社創立總會を開催、社長に日鐵常務中松眞卿氏が、專務取締役に前日本鋼管常務笠原完美氏その他各役員を選任決定した、新會社は資本金二百萬圓（半額拂込）主なる業務は日滿鮮をはじめ支那における邦人關係者に對し開灤炭の一手販賣を行はんとするもので本社を丸の內內幸町高千穗ビル內に置き來る五月一日營業開始の豫定である

吉鐵開催
木材輸送座談會

吉林驛の滯貨に伴ひ輸送の圓滑を期するため吉林鐵道局では廿五日午後二時より木材組合員、製材業者、土建協會員國際運輸等六十餘名を招致して木材輸送座談會を同局會議室において開催、左の事項を協議した

一、軍用材と民間材の配給
二、木材專用車の新造

新京取引所
週報第十六號

▲滙保大豆　週初十八日四月限五圓三十一錢、五圓三十五錢と寄付きたるも數日間に亘る海外市場のイースター休會に人氣引立たず相場保合ひて閑散を辿り、國葬臨時休會明けの二十一日は豆油の好調に輸出筋の買物ありて一時氣配喰りを呈したるも依然新味に乏しく週末は乘替、手仕舞商內に終始し、四月限五圓三十四錢、五月限五圓四十錢と釘付けの儘越週せり

	高値	安値	出來高
四月限	五、三四〇	五、三〇〇	三六車
五月限	五、四四〇	五、三四〇	一二五車

本週總出來高三四三車一日平均六九車

▲高粱　出來不申

商況欄
廿七日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	六磅一九志五片二分一
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	一八片一六分二
同先限	一八片四分三
紐育銀塊	四二仙四分三
孟買銀塊	四九留比四分三

▲紐育株式

スチール株	四四弗〇〇
アナゴンダ株	二七弗八分五

▲市俄古小麥

五月限	八一仙八分五
七月限	八〇仙四分三
九月限	八一仙八分五

▲紐育棉花

現物	八仙一八
五月限	八仙七〇
七月限	八仙七八
十月限	八仙八八
十二月限	八仙九一
一月限	八仙九四
三月限	八仙九八

▲印棉

ブローチ	一六三留比四分三
オームラ	一四六留比八分七
ベンゴール	一三四留比四分一

カルカタツ麻袋

當筋	二一留比一六分九
鐵筋	一九留比一六分七

外國爲替

米英爲替	四弗九六仙四分一
米日爲替	二九弗〇六仙
米支爲替	二七弗八七仙
英日爲替	一志二片二六分一
英支爲替	一志一片二分一
英佛爲替	一六三法郎一八
印日爲替	七八留比八分一

各地株式市況

東京株式（ 期）寄付・大引：東新、滿業、滿鐵、新鐵 [illegible]

▲大阪株式（短期）寄付・大引：大新、新東、滿鐵、日鐵 [illegible]

▲大連株式（短期）寄付・大引：五品、新東、滿業、同新、滿鐵、同新、土木 [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸 寄付・大引：四月限、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限 [illegible]

▲大阪棉花 當限・先限 [illegible]

▲大阪人絹 當限・先限 [illegible]

▲大阪期米 當限・中限・先限 [illegible]

▲横濱生糸 現物・當限・先限 [illegible]

各地特產市況

▲新京 寄付・引・出來高：現物大豆、高粱、小豆、玉蜀黍 —

●大豆 四月限 五、四〇 五、四二 一〇四車；五月限 五、四七 五、四八 一二六車

●高粱 四月限 —；五月限 —

▲大連 ●大豆 寄付・大引：袋入、四月限、五月限、六月限、七月限、八月限 [illegible]；●粕 現物、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限 [illegible]；●油 現物、五月限、六月限、七月限、八月限 [illegible]

舊三月廿八日　新四月廿八日
木曜 庚寅 赤口 開 角宿
東京・本鄕・神誠館

●一白の人　奮起して能く功を奏すべし開店企業凡て吉　乙と丙と丁が吉
●二黑の人　勞して益無し舊態の維持に努むるがよろし　庚と辛と丑が吉
●三碧の人　軟弱と思はれても進出せざるが後の爲なり　甲と乙と丙が吉
●四綠の人　金運には緣遠きも榮譽を得る光ありて平運　甲と亥と癸が吉
●五黃の人　滯き慮なくして永く苦みに附纏はるべき日　庚と子と癸が吉
●六白の人　逆運意外に深酷にして再起容易ならざる日　丁と壬と丑が吉
●七赤の人　分別を缺き失費多からんとする日火難注意　辛と癸と丑が吉
●八白の人　波瀾多くして小事より大事を惹き起すべし　壬と癸と丑が吉
●九紫の人　計畫は豫期以上の進展力を發揮する幸運日　庚と辛と癸が吉

戰時小說
敵前銃後
（禁無斷轉載上演）
山岡弘　木原芳樹畫

悲懷の夜（一）

『貴郞、何か始まるのではないでせうか』
『ウム、何うも只事ではなささうだ！』
斯う云つて、眼と眼を覗合せたのは、冀東保安隊第一總隊の顧問室井正弘大尉さその夫人のさし子さん（共に假名）だつた。
『何だか戶外の樣子がザワついてゐるやうですわ、私、先刻から胸騷ぎがして、じつさしてゐられないやうな氣がしてなりません』
『や！あれは銃聲だ、何をやりをるか、少しも恐るゝことはない、しつかりせにやア不可んぞ』
室井大尉は突如さして起ち上つた。それは遙に銃聲らし

い二三發の音を聞いたからだ。
七月二十八日の夜である。風もない蒸暑さに、何處の家でもまだ眠りには就き兼ねてゐる十時頃、室井大尉夫妻は窓から入る夜氣に涼をとつてゐたのだが、大尉は、遽に聞き耳を立てながら起き上るさ
『服を！早く！』
さ夫人を顧みた。
『はい！』
身を飜へした夫人さし子さんの敏捷さ、豫てから細心な注意が拂はれてゐたことゝて、すぐ傍の押し入れから、軍服が、軍刀が、ピストルが、順序よく次々に取出された。
ズボンを、上着を、着せかける間も、もどかしい程にせかく〳〵して、室井大尉は軍服を着け、軍刀を帶び、そして右手にピストルを攫つて直立したまゝ、じつさ戶外の樣子を窺つた。
室井大尉の胸には、ズラリさ四個の勳章が燦然さ輝きながら並んでゐる。
その凛々しい姿！夫人さし子さんの眼底にやけつくやうに、その頼母しくも雄々しい姿が映るのだつた。
『貴郞、大丈夫でせうか』
『ウム、お前はその扮裝じや不可ん、支那服に着替て、そして避難の用意をしなさい、萬一の場合の用意だ、早く！……』
『はい！』
良人の命ずるまゝに、さし子夫人は持つて產れたこの人の特長、日本婦人には珍しいほどの敏捷さで、身の廻りの物を小さな包みにして、それを片手にもう支那靴を穿いてゐた。
それを視遣つて、室井大尉は片頰に微笑みながらうなづいた。
『ウム、それでよい、それでよい』
妻の敏捷さが大尉には嬉しかつたのである。
この時には、大尉もモウ靴を穿いてゐた。
片手に劍把をとつて、軍刀を突きながら、息を殺すやうにして戶外の樣子に氣を取られてゐる良人の傍で、さし子夫人は何事もなかれかしさ心密に神を念じる外はなかつた
何さなく不安なこの一夜の少しも早く明けよかしさ祈る身には、一時間の過ぎるのが小半日ほどにも永く感じられるさし子夫人だつた。
『貴郞！此地に居る日本人は今夜、みんな無不安におびえてゐることでせうね！』
『ウム、だから俺は、もう斯うしては居れん、さし子！お前は軍人の妻さしての覺悟が出來てゐるだらうな』
『はい！大丈夫で御座います何うぞ貴郞も日本の軍人さして、私のことなぞお忘れになつて、充分お立派に……』
『能く云つて吳れた、行くぞ俺は！』
さ、その時、俄に戶外が騷がしくなつて、入亂れた跫人の跫音が聞えた。
不氣味に更け行く通州の夜である。

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

昭和十三年四月二十八日　新京日日新聞　（木曜日）　第五千四百八十六號　（一）

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

白熱の球座に最後の攻防戰
榮冠電々に輝く
第五回全新京野球大會閉幕

本社主催、西山運動具店後援第五回全新京野球大會の最後の覇者を決す電々對滿洲國の決戰は國都ファン待望の中に廿七日午後四時卅分西公園球場で火蓋を切つた、小雨降るといへども見逃せない一戰とて會場に詰めかける觀衆の數は次から次へと續き忽ちの中に滿員となつた、上森アナウンサーの鮮やかな全滿中繼放送に戰は白熱化して來ると天候も間もなく恢復して太陽は雲間より出て場内さわやかな雨上りの絶好の野球日和となつた、先攻の電々チームは滿洲國土出投手の不調に乘じて二回で計三點を先取して氣勢を揚げれば滿洲國投手を佐山に代へ電々を押さへて進む、電々六回更に一點を加へると滿洲國躍起となつて六回電々鈴木投手の疲勞に乘じ一點を恢復、更に追擊急に九回最後の攻擊に全力を盡すも電々の好守に一點を得るのみ計二點を得て止み惜敗、晴の榮冠は電々チームの手に歸した【寫眞上は優勝旗授與式、下は優勝せる電々チーム】

滿洲國	000	001	001	2
電々	120	010	000	4

開始午後四時四十五分、閉戰同六時四十分、審判（球）大辻（壘）山本、藤田、梅本、

電々先攻

▽一回（電）稲田捕邪飛、近藤三遊間を拔く安打に出で宇多村左飛後鈴木打者の時二盜、鈴木四球、岩本四球滿洲國土出投手コントロール無く濱崎にも四球を與へ近藤押出しの一點を得て二死なれどまだ滿壘、更に得點するかと見えたが村田三振で好機去る▲（滿）橫內二併、古岩井一邪飛、二木二遊、栗原中堅前に安打を放つたが、中堅手の好投で二木本壘に惜しくも刺さる

▽二回（電）高台中堅越え二壘打、小林三振、稲田三遊間安打、高台三濱、近藤右翼へ三壘打を叩き付けて高台、稲田生還（滿洲國陣混亂に陷り土出投手右翼に代り高橋退き佐山代つて投手となる）佐山續く宇多村、鈴木二者を輕く三振に打取つて滿洲國の危機去るも電々二點を加へて計三點となる▲（滿）佐々木三邪飛、平田右飛、佐山投ゴロ

▽三回（電）岩本遊飛、濱崎三振、村田三ゴロ▲（滿）土出三振、草野二ゴロ、橫內二前安打、古岩井二ゴロ失で走者一二壘を占めたが二木左飛で止む

▽四回（電）高台四球、小林の投前バントで高台封殺、稲田左飛、近藤遊ゴロは遊擊手の暴投で生く、宇多村遊飛▲（滿）栗原二ゴロ、佐々木投ゴロ、平田一飛

▽五回（電）鈴木二壘越え三壘打、岩本の右飛は土出右翼手ファインプレーを演じよく取るも本壘への投球及ばず鈴木滑りこんで生還、濱崎四球、村田左飛、高台遊ゴロで濱崎二壘に封殺▲（滿）佐山三振、土出投ゴロ、草野中飛

▽六回（電）小林右飛、稲田中飛、近藤四球、宇多村二飛▲（電々遊擊近藤退き山西代る）（滿）橫內三振、古岩井遊前安打、二木遊越安打に古岩井三進滿洲國チヤンス來る、栗原右飛、古岩井生還、佐々木二ゴロで二木封殺

▽七回（電）鈴木遊邪飛、岩本二飛、濱崎四球、村田中飛▲（電々右翼岩本退き櫻井代る）（滿）平田四球、佐山一併で平田二壘に封殺土出左飛、草野中飛

▽八回（電）高台右飛、小林左飛、稲田遊飛▲（滿）橫內中飛、古岩井の右飛は櫻井右翼手轉倒しながらよく取る、二木三ゴロ

▽九回（電）山西三ゴロ失、宇多村三邪飛、鈴木右飛、櫻井投ゴロ▲（滿）最後の攻擊に入り栗原先づ二遊間安打に出で二盜、佐々木の代打加藤左飛、平田左中間に二壘打を放ち栗原生還滿場湧く、平田の代走古川、佐山三振に二死、土出の代打として佐藤衆望を負つて登場カウント2—2後古川三盜佐藤第五球を空振して止む

（滿洲）	打	得	安	犠	盗	三	四	失
4 橫內	4	0	1	0	0	1	0	0
7 古岩井	4	1	1	0	0	0	0	0
2 二木	4	0	1	0	0	0	0	0
8 栗原	4	1	2	0	1	0	0	0
5 佐々木	3	0	0	0	0	0	0	1
PH 加藤	1	0	0	0	0	0	0	0
3 平田	3	0	1	0	0	0	1	0
PR 古川	0	0	0	0	1	0	0	0
9 高橋	0	0	0	0	0	0	0	0
1 佐山	4	0	0	0	0	2	0	0
19 土出	3	0	0	0	0	1	0	0
PH 佐藤	1	0	0	0	0	1	0	0
6 草野	3	0	0	0	0	0	0	1
	34	2	6	0	2	5	1	2

三壘打（電）近藤、鈴木、
二壘打（電）高台（滿）平田

電々	打	得	安	犠	盗	三	四	失
8 稲田	5	1	1	0	1	0	0	0
6 近藤	3	1	2	0	1	0	1	0
6 山西	1	0	0	0	0	0	0	0
7 宇多村	5	0	0	0	0	1	0	0
1 鈴木	4	1	1	0	0	1	1	0
9 岩本	3	0	0	0	0	0	1	0
9 櫻井	1	0	0	0	0	0	0	0
5 濱崎	1	0	0	0	0	1	3	0
2 村田	4	0	0	0	0	1	0	0
3 高台	3	1	1	0	0	0	1	0
4 小林	4	0	0	0	0	1	0	2
	34	4	5	0	2	5	7	2

（滿洲）打代佐藤（？）

優勝旗授與式
打擊賞は近藤（電々）君へ

かくて試合終了後會場に於て優勝旗授與式を行ひ晴れの優勝を飾る本社の大優勝旗をはじめ西山運動具店優勝旗、星野總務長官盃、山口元滿鐵新京支社長盃、本社優勝メタル優勝賞、玉澤運動具店寄贈の優勝メタル並に副賞が伊藤本社主事より電々チーム宇多村主將以下選手に渡され、又準優勝滿洲國チームに三種の器盃、玉澤運動具店寄贈メタル並に副賞を授與し、續いて本大會中の最優秀打者電々チーム近藤正明君に本社の打擊賞カップを授與し滿場の拍手西公園にこだましてしばし鳴りもやまぬ裡に伊藤主事の閉會の辭あり絢爛の幕を下した【寫眞……打擊賞獲得の近藤君】

優勝チーム豫想投票
けふ抽籤決定
打擊投票 蛭澤氏當選

國都の野球ファン老若男女の人氣を煽つた本社主催第五回全新京野球大會優勝チーム、最優秀打者豫想懸賞募集は絶贊を蒙り千五百餘通の投票で盛況裡に二十三日締切つたが優勝チーム電々は投票三百餘通の多きに達してゐるので二十八日警察官の立會を求め抽籤により一等より五等までを決定することにした、最優秀打者の榮譽は電々チーム遊擊手近藤正明君が獲得し、投票者は新京特別市惠民路電々社宅六〇二蛭澤京氏一人のため同氏を一等と決定した、なほ出場選手六十餘名によつて爭はれた最優秀打者の譽れは電々チームの近藤正明君と滿洲國チームの平田清一郎君が打數七の四安打、五割七分一厘の同率であつたのが、近藤君決勝戰に於て貴重な二點を獲得した殊勳の三壘打擦と輝き壘打比較によつて近藤君が本年度最優秀打者の名譽を獲得したものである

ネット裏から

兩軍が張切つてシートノックを始めると早くから待つてゐたファンそぼ降る小雨も何のその盛んに拍手を送つて前景氣頗る良し

◇

その小雨も電々軍土出滿洲國投手のコントロール定まらざるに乘じて二回にして三點を得て氣勢揚るを見て、太陽も微笑んでか雲間より姿を見せ場內雨あがりのさわやかな空氣を漲らせる、これに氣を良くした滿洲國軍も土出に代つて佐山投手となり續く二者を輕く三振に屠つてチエインジとなる

◇

雨が上るとマイクに雨合羽を覆つてゐた上森アナウンサーも早速「絶好の野球日和となりました」と數回繰返して放送する、出足のにぶつてゐたファンもこの頃から續々詰めかけて忽ちの中に場內滿員となつた

◇

伊太利親善使節が來るとの報にネット裏の記者席の後方に坐つてゐた連中氣の毒ながら席をあけたが、よく聞いてみるとベースボールとバスケツトボールの間違ひでベースボールなら伊太利になくて知らないからと見物取消の報が來て立たされた連中やれ〳〵と元の鞘に納まる

◇

始の中は沈默してゐた三壘側滿洲國の應援團、六回電々鈴木投手稍々疲勞して來たのに乘じ一點を得るとすつかり元氣になつてざわめき始めた

◇

此應援に鈴木投手悲痛な顏をし乍ら懸命に投球するがどうしても疲勞の色は隱せないベンチに坐つてゐた豫備の投手團が投球練習を始めると電々ファン躍氣になつて聲援、とう〳〵最後まで頑張つて押通しファンも御本人もホツと一息

◇

打つた瞬間二壘打か三壘打かと見られる飛球を兩軍外野手何れもファインプレーを演じてよく捕らへこの試合恰も外野陣のファインプレー競べの如し

◇

宮澤民生部次長最初からそぼ降る小雨に濡れてコンクリートの階段にじつと坐つて滿洲國軍の活躍振りを眺めてゐたが閉戰のサイレンが鳴ると「萬事終りぬ」といふ樣な顏で立上つた

◇

體育保健協會の中山技師ずつと遲れて悠々やつて來る、それもその筈、見物人の頭の線から中山さんの顏だけ拔出てゐた

◇

第二回に右翼線に三壘打を叩き付けて當日の勝因を作つた電々近藤選手目出度くリーディングヒツター賞を得てすつかり喜びカツプを貰つて列へ歸る途中盃を地へ落して滿場どつと爆笑した

鮎川滿業總裁

鮎川滿業總裁は東京ガス電工株式讓受を中心として日本における滿業の自動車工業確立の工作一段落したので、來る三十日飛行機で新京へ歸任することゝなつた

上海海關處理問題
正式協定成立す
三十日期し公文交換

【東京國通】上海海關處理問題は外務當局とクレーギー駐日英大使の間に折衝を重ねた結果完全なる諒解に到達したのでいよ〳〵來る卅日を期し日英兩國間に公文交換の形式をもつて正式協定の成立を見ることゝなり同時にその旨東京、現地およびロンドンで發表されることゝなつた、右の結果上海海關は名實ともに中支實力政權たる維新政府の手に接收されることゝなるわけで同協定は來月に入れば直ちに實施されるはずである、なほクレーギー大使は廿七日午前外務省に堀內次官を訪問、右に關する最後的打合せを行つた

【東京國通】上海海關問題は今回漸く協定成立を見るに至つたが、同協定の主要點左の如し

一、海關監督者の任命從來の國民政府財政部に代り維新政府財政部がこれを接收する

一、外貨擔保額の支拂 北支中支を包括する占領地區內諸海關稅收を一括して上海に集め右の中より事變後の實績に準據し全支關稅收入に對する占領地區內關稅收入の割合を基準として外貨又はこれに代り得るものを以てこれを支拂ふ

一、海關收入の保管銀行 從來中央銀行或は香上銀行が保管に當つてゐたがこれをわが正金銀行の手に收める

なほ北支においては既に臨時政府が北支諸海關を接收してゐるので、今後速かに北支中支を通ずる新海關稅率の設定問題が具體化されることゝなるだらう

畏し天皇陛下
來月二日の地方長官會議に
銃後の狀況御聽取

【東京國通】天皇陛下には來る五月二日開かれる地方長官會議に參列の各地方長官に對し、御陪食仰せつけられる旨廿七日仰せ出されたが、銃後の地方狀況について常々大御心を懸けさせ給ふ陛下にはこの度は從來の御陪食後の各地方狀況御聽取を特に御陪食と切り離し、當日午前、午後の二回にわたつて東一の間に出御、近衞首相、末次內相侍立の下に各長官に對し當下銃後の狀況について御聽取遊ばされる旨の有難き御沙汰あらせられた

皇后陛下、二日 靖國神社へ行啓

【東京國通】皇后陛下には廿六日靖國神社行啓の御豫定を御都合により御取止め遊ばされたが、來る五月二日改めて同神社に行啓あらせられる旨廿七日仰せ出された

皇帝陛下
忠靈塔大祭に
御親拜仰せ出さる

滿洲國皇帝陛下には來る五月卅日新京忠靈塔前廣場において簡素莊嚴裡に執行される新京忠靈塔春季恒例大祭に御親拜遊ばされる旨仰せ出されたと洩れ承る

わが鐵道技術の誇り
北支鐵道の驚異的復舊

【東京國通】廿七日大本營陸軍部發表

▲北支鐵道の整備狀況

皇軍の神速果敢その端倪を許さゞる作戰により各所に敵の大軍を擊破しあるはすでに世界の驚異とするところなるも、一面作戰の動脈をなす北支鐵道の機宜を得たる神速なる整備振りもまた特筆に値するものあり、しかして今や皇軍の北支において利用しある鐵道は總延長約千粁にしてわが青森—鹿兒島間の二倍に相當する距離となりたり、戰場に於る鐵道は到る所敵の巧妙にして大規模なる破壞を受け、殊に主要なる鐵橋は悉く根底より破壞せられたるも、わが勇敢なる鐵道隊および滿鐵、鐵道省等より派遣せられたる諸機關其他の適切なる處置と不眠不休の努力により忽ち恢復し敵をして啞然たらしむるあり、殊に敵の徹底的に破壞せる黃河の鐵橋の如きは曾つて支那側が外國技術の粹により三年有餘の年月を費して建設せるものなるが、一度わが軍の手に入るや疾風迅雷、二月末早くも應急運行をなし同時に永久的工事を施し近々その開通の運びとなれり、かくして北支鐵道は軍のあらゆる要求に應じあるのみならず、逐次民衆の需要をも充足しあり、各鐵道沿線には善良なる支那民衆が加速度的に復歸して安んじて正業に從事し舊從業員もまた目下三萬人以上復歸し、わが優秀なる鐵道技術に信賴し且つ手厚き給與に喜びてわが鐵道機關の指導に服しつゝあり、上述の如く河北、山東の諸鐵道は着々常態に復し就中北寧線の如きは事變前よりも良好なる成績をあげて北支の明朗化に貢獻するところ大なるものあり

商業觀察中の一邦人 慘殺さる

【濟南廿六日發國通】商用のため本月初め來濟した天津日本租界居住野靜寒氏（三六）は商業觀察のため去る十六日山東省濟縣より昌邑に向ふ途中匪賊の襲擊を受け慘殺されたとの報が逃げ歸つた同行の家人から濟南大馬路旅館主の新井規氏に齎され廿四日同氏は領事館警察に屆け出た

依然深刻 四川の不安

【上海廿七日發國通】敗殘の國民政府にとつて四川省の軍要性はます〳〵加重し、其紛糾解決は一日も忽せにすべからざる狀態にあり、劉湘毒殺、張群の四川主席任命以來爆發した同省の軍閥、民衆の反中央空氣は餘燼冷めやらず、國民政府の幾度かの威嚇懷柔政策も遂に成功せずして依然不安狀態を續けてゐるが、これに手を燒いた國民政府は二十六日の行政院會議において既報の如く四川省軍政長を任命し軍閥の不平を抑へる事に努めてゐる

四川省代理主席以下の任命發表

【上海廿七日發國通】國民政府は廿六日の行政院會議で四川省代理主席以下を任命發表した

第四十四軍長　王纘緒
任四川省代理主席
重慶行營代理主任　賀國光
任重慶行營主任
川康邊境督辦　劉文輝
任重慶行營副主任
第廿三軍長　潘文華
任川康綏靖副主任

なほ王纘緒は劉湘の右腕とされる有力部下で劉湘が毒殺された後蔣介石に對し仇敵の如き反感を抱いてゐたところから今回懷柔の手が伸びたものと見られてゐる

臨時政府實業部 幹部決定

【北京廿七日發國通】臨時政府では二十六日附をもつて實業部幹部を左の如く任命した

任實業部秘書（各通）　惲寶惠　陳家鳳
金少偉　孫宣平　黃孝龍　林文康
任實業部參事（各通）　張爾康
任實業部技監（各通）　梁上棟　陳彥儒
兼任實業部局長　梁上椿

青島鈴木司令官着任

【青島廿七日發國通】青島海軍特務部二十七日發表＝宍戶司令官は〇〇司令官に轉じ本日〇〇に向け出發赴任す、鈴木新司令官は本日着任せり、また田中海軍武官は天津武官室に轉じ本日發奉天廻りにて大連經由赴任す

ナ佛大使上海へ

【香港廿七日發國通】フランス大使ナヂヤール氏は廿七日朝香港出帆のM・M汽船フエリツクス・ルセール號で上海へ向つた、同大使は二週間前香港に來て以來佛領印度支那に赴き、また漢口へも向ふ豫定といはれカー英大使の漢口滯留と相俟つてナヂヤール大使の漢口行が注目されてゐたが遂にこれを中止して上海に歸任するに至つたものである

獨紙一齊に
反チエコ宣傳

【ベルリン廿六日發國通】チエコ國內居住少數ドイツ人の自治權を要求するズーデテンドイツ黨の活動活潑化に伴ひドイツ各新聞は二十五日より一齊に猛烈な反チエコ宣傳を開始し二十四日のヘンライン黨首の發表した政綱內容に論評を加へ「これはチエコに對する最後の警告だ、これ以上は一歩も讓られぬ」といふやうな大見出しを掲げて筆陣を張るなど恰もベルヒテスガーデンに於るヒトラー、シユシユニツク會談前の反墺熱を彷彿せしめるものがある、また政界の觀測も現下のチエコの憲法問題は歐洲平和を脅す重大危險性を包藏してゐるといふに一致してをり、チエコを繞る歐洲政局の緊迫は蔽ふべくもない、尤も外交界方面ではドイツは未だチエコに對し實力行爲に訴へるやうな强行策には出でまいと樂觀してゐる

英國下院 增稅案可決

【ロンドン廿六日發國通】英國下院は二十六日午後政府提案の所得稅、ガソリン稅、茶稅引上案を可決しこれを上院に回附した

滿鐵辭令

（奉天鐵道局）
新京列車區車掌 金子太一
虎石台驛々務員兼助役心得を命ず
同 南川一男
蔡家驛々務員兼助役心得を命ず

樞密院定例本會議

【東京國通】廿七日の樞密院定例本會議は午前十時より宮中東溜間に於て天皇陛下御親臨のもとに開會、平沼、原正副議長ほか各顧問官、政府側より末次內相、杉山陸相、鹽野法相、有馬農相等關係閣僚列席過般來問題となつてゐる

一、支那事變のため召集せられたもの、高等試驗受驗資格の特例に關する件

を上議、原案通り可決して同二十分散會した

新京神社の天長節祭

新京神社では來る二十九日午前九時から天長節祭を執り行ふ

赤木參事官

【東京國通】上海工部局副總監に決定した赤木參事官は五月上旬東京發、滿洲及び北支を視察の上同廿日頃上海に赴き正式就任の筈である

人事往來

▲矢野忠氏（官吏）同帝都ホテル
▲中原文夫氏（同）同
▲西山茂氏（商業）同
▲松村衡一氏（同）同
▲今村與三太郎氏（會社員）同

孟家屯驛々務員兼助役心得を命ず 同 猪鼻秀文
四月二十三日（各通）

[illegible]

北滿第一線の哈爾濱では二十八日から五月二日まで一週間を反共週間とし▼打倒コミンテルンの警鐘を打ち鳴らし各民族の蹶起を促すことになつた▼即ち王道滿洲帝國協和會傘下に在る在哈白系露人は五月一日メーデー當日各民族結合して哈爾濱神社に參拜反共運動達成を祈願し反共市內大デモを敢行▼市內各寺院では盛んな祈禱を嚴修して宗教による反共運動をなすなどが計畫されてゐる▼白系露人のこの快擧は多年コミンテルンの慘虐に苦しめられた報復でありその志や壯とすべきである▼今や東京・新京・羅馬・伯林樞軸により赤色ルートは遮斷されたりと雖も四圍の情勢は一刻の油斷は許されない現狀である▼在滿四千萬民衆は哈市に揚つた狼火を合圖に反共の大強軍を起せ

社説　統一政府の問題

臨時、維新兩政府合流に依つて成るべき統一中央政權はいかなる形態のものとして出現するであらうか、これについて最近の北京電報は一つの觀測を傳へてゐる。それに依れば、この統一中央政權は臨時、維新兩政府代表者の會談において確立された一國一中央政府の原則をあくまで貫徹するのであるが、中央においてすべての權力を集中し地方に何らの權力を賦與しない場合は適切な政策の實施運用が不能となり國政の全面的停頓を生ずるおそれがある、殊に支那はその領域が廣大であつて南北は言語、風俗、習慣を異にし邊境において更に甚しいものがある、從つて中央と地方とが渾然一體となり國家の統一された新機構がその末梢に至るまで活潑な運用を示現するためには特殊の統治形態が考慮さるべきである、斯して中央、地方を通じ軍事、行政、財政機構の適正な區分を行ひ中央集權と地方分權との極端な弊害に陷しないやうに一定の制限を附して相當程度の自治制を採用せしめ、中央の指令を一々仰ぐことなく治政を達成し得るやうにする而して中央政府は統治機構の大本をなし全領域を通じて統一ある運用を必要とする國防外交、交通、海關、主要國稅郵政等を掌握する、大體以上の如き原則に依るといふのである。これは從來の經驗に照し、支那の實情に最も適した行き方であると言ひ得るであらう。

以上を以てやがて生るべき統一中央政權が大體どのやうなコースを取らうとするものであるかは、その行政關係の部分においては理解されるのである。たゞこの行政と國民一般とがどのやうな結び付きによつて結合されるかについては未だ詳かでない。教育に關して、國民黨專制の教育方針を排し、隣邦の協力、世界同胞の精神に立脚した新方針を樹立する。臨時政府は新民主義を以て教育建設の基調としてゐるが、維新政府も速かに舊來の三民主義を排撃し新しい教育方針を樹立し第二國民の教育、成人への再教育に當るべきであると言はれてゐるだけである。教育といふ點だけについて言へばこれで大體妥當であらう。しかし從來あれだけに組織を擴げてゐた國民黨を全く驅逐し、全然新しい方針の下に國民を組織化せんがためには更に深く考へらるべき問題があらう。この問題に關して北支における新民會の活動は充分の參考になるであらう。中部支那[illegible]においてはこれを今後どのやうにしてやつて行く考へ[illegible]、新しい統治が充分にその效果をあげるためには、まさに斯うした國民の組織の問題が極めて重要な鍵となるであらう。我々はなほ事態の進展に注目するものである。

在支同族利益擁護へ　滿族聯合會初會議開く
皇帝の御伯父戴濤氏が會長

【北京廿六日發國通】民國成立以來滿洲人は各方面における不當なる壓迫下に苦しんでゐたが、臨時政府が成立しこゝに北支が明朗化されるにおよびこれを機會に滿族の利益擁護を目的として昨年十二月廿八日滿洲國皇帝陛下の御伯父戴濤氏を會長として滿族聯合會を結成したが、四月廿六日午後三時より第一回の正式定例會議を開催し

一、滿族青年のための學校設立
一、失業滿人救濟のための工場設立
一、滿人、旗人の財産回收

等の諸件につき協議の結果逐次實行に移すことになつた、なほ右會議散會後戴會長は左の如き談話を發表した

本聯合會は純然たる滿族の救濟と在京滿人の相互間の連絡につき親睦を目的とするもので政治的意義は絶對にないものである

"蔣政權の沒落を列國は正視せよ"
—上海歸着の谷公使語る—

【上海廿六日發國通】北支方面の視察を終へ廿五日上海に歸着した谷公使は視察の感想その他に關し次の如き談話を試みた

自分の任務は一口にいへば對外交すなはち目は正面を睨んでゐるが、手足を四方八方にのばして摸索することである

臨時、維新政府は現實的に合流の方針を決めてゐるが早急に實現することは實際上困難であらう、總てのことを滿洲事變のときのやうに電光石火的に決定することは客觀情勢があまりに複雜であり、兩政府は勿論われ〳〵も一歩々々、而も確實な歩調で進まねばならぬ第三國に對する政府成立の通告問題も合流後の問題である

吾々が今後に善處するためには斜視的に支那だけを觀てはいけない、世界の政治經濟の極東への動向をたえず注視しその極東への影響を考慮しなければならない、イギリスがイタリーとの國交調整に成功し得たのはチエンバレン首相のリアリズム外交の第一の成功である、チエンバレン外交は次にはドイツとの國交調整に乘り出すであらう、その時フランスはイギリスとの特殊關係から從來の行掛りをすてゝ獨伊とも接近することゝなりかくてこの四ケ國は從來より以上に親密の度を增すであらう、これは常識的外交ロヂックである、その際イギリスがソ聯と離れて西歐の平和機構内に入るか否か興味ある問題である、極東問題に對しても列國は現實主義的方法を辿らざるを得ないやうに思ふ、すなはち日支間が不安定である限り眞の世界平和は望めず、列國としても何の利益もないことであるからこの點を愼重に考へてゐるであらう英伊協定でヨーロッパが安定したらイギリスは極東に於て日本に不利な積極的行動をとるであらうと想像するのは皮相の觀察だ、イギリスはイタリーとさへ武力をもつて戰かうとはしなかつた國だ、況んや極東に於て絶對優位を占める日本と干戈を交へることなど考へてもいない、その場合日本に對する態度は二つより成る、一つは蔣介石をあくまで助けて日本に楯突くか又は現實の事態を認識して行動するかである、前者の如き態度を續けて行くやうな場合は日本の武力財力が脆弱であると云ふ假定があればこそであるが、長期戰の態勢を整へた日本の實力は微動だもしてゐない

蔣政權は歩一歩沒落過程をたどりつゝある、第三國はかゝる事實を正視すべきである、カー英大使もその内上海に歸るそうだが會つてもせい〴〵四川の花の話位であらう、一人や二人の人間が一度や二度會つたつて名案など生れる譯もないぢやないか

山東省周村の邦人復興へ

【濟南廿六日發國通】山東省の濱州棉の集散地周村在住邦人は暴虐な支那軍のため家屋の爆破九十三棟で無一物の悲運に遭つたが、更生復興の意氣に燃える居留民は邦人周村の再建は先づ日本人會の機構擴充にありと廿五日復興第一回の總會を開催、大東範四郎氏の會長以下役員を推薦し復興へのスタートを切つた

四川問題　一應緩和さる

【香港廿七日發國通】支那側の報道によると最近四川問題は一先づ解決を見重慶行營主任に賀國光、副主任に劉文輝川康綏靖公署副主任に潘文華、四川主席代理王纘緒がそれ〳〵任命されたと云はれる國民政府が右四川土着の劉、潘、王の三將領を各職に任命したことは國民政府が一應四川側に屈伏したものだが、一方國民政府の四川中央化は敗戰による抗日根據地の交代、財政の窮乏による新財源地の探究などのため必須の形勢にあるのでこれにより一時形勢が緩和しても將來中央との關係再激化は免れ得ぬものと見られる

共産軍の林彪　重傷を負ふ

【上海廿六日發國通】漢口外人側消息によれば、わが軍の作戰によつて徹底的に叩き潰された共産軍は支離滅裂、山間僻地に逃げ込んだが、その際共産軍の指揮に當つてゐた林彪も追まくられ命から〴〵逃げ惑ひ、本月十五日頃日本軍戰死者の軍服を奪つて着用山東軍の陣營近くに紛れこんだところ山東軍兵士のため日本兵と見違へられて射撃され重傷を負つたと傳へられてゐる、なほ林彪は嘗つて共産軍第一軍團總指揮兼第四及び第十五軍長の要職にありソヴイエト臨時政府執行委員に擧げられたこともある共産軍の闘將である

臨時政府印花稅收入　二百萬元と推算
印花稅票を各地分局に配布

【北京廿六日發國通】中國臨時政府は關稅、鹽稅、統稅の三大財源中統稅の徵收機關としては過般北京に統稅總處、天津、唐山、石家莊、濟南に統稅分局を設け、また山西省内にも統稅分局設立の準備を進め鋭意稅制の整備に努めてゐるが、統稅のうち印花收入は今年度約二百萬元と推算、このほど右額の印花稅票(收入印紙)を北京印刷局より統稅總處に交付せしめて各地分局に配布した、現在までの印花稅票は國民政府時代配布せるものをそのまゝ引續き流用し冀東地區では舊冀東政府財務廳製造のものを流用してゐるのであるが、これらは最近殆ど賣り盡される狀態となつたので今回はじめて臨時政府の手で名實ともに徵稅するものである、しかして右の推算は一九三五年度河北省全省の印花稅收入百十五萬八千百十三元を基準として山東、山西省の治安恢復狀況を考慮し、現在の需要狀況と照合して算出したものであるが、臨時政府では今年内の各省治安の恢復は豫想外に進捗するものとみられ、從つて印花稅收入も二百萬元を增加するものとみてゐる

北部ハンガリー國境　改訂同盟大會

【ブタペスト廿四日發國通】チエコスロヴアキア領北部ハンガリー地方の恢復を標榜して去る一九三三年結成されたハンガリー國境改訂期成同盟は二十四日ブタペストに初めて公認大會を開催したが、參加者二萬人の多數に上り次ぎの如き決議を可決して氣勢を上げた

吾人はトリアノン條約を變更することによりチエコを解體せんことを決議するチエコの政治家達はベルサイユ講和會議當時製造の地圖と捏造の統計資料によつて北部ハンガリー地方を獲得したのだ、チエコはソヴイエト聯邦のボルシエビズムの歐洲内に導入する橋である、北部ハンガリー地方はよろしく民族自決主義によつて處置されねばならぬ

チエコ在住獨逸民族　諸要求を提出

【カールスバード廿四日發國通】チエコスロヴアキアのズデーテン・ドイツ黨は過般カールスバードに年次大會を開催し連日反政府的氣勢を擧げてゐるが黨首コンラッド・ヘンライン氏は廿四日演説を試みチエコ在住ドイツ少數民族の要求として左の諸項を列擧した

一、ドイツ少數民族とチエコ人との平等權承認
一、ドイツ少數民族の法律上地位承認
一、ズデーテン地域の境界確定とその承認、右地域の自治
一、ズデーテン地域外在住ドイツ人の保護
一、一九一八年チエコ建國以來不當な取扱を受けてゐたズデーテン・ドイツ人に對する賠償
一、ドイツ聯邦歸屬ならびにドイツ國民社會主義の信持に關するズデーテン・ドイツ黨の綱領の自由

爆彈宣言て　英公使急遽歸還

【ロンドン廿五日發國通】チエッコスロバキア在住ドイツ少數民族問題はズーデッテン獨逸黨首ヘンライン氏が自治要求の爆彈宣言を行つた結果歐洲政局に深刻な不安を投げ與へるに至つたが英國政府は事態を重視し英佛會談に先だち現地の情勢を詳細聽取するため廿五日プラーハ駐剳ニユートン公使に對し急遽ロンドンに歸還するやう訓令を發した、英國政府としてはこの際チエッコ政府に對しドイツ少數民族に最大限の讓歩をなすやう勸告するとゝもにヘンライン黨首の要求をその儘鵜呑みにすることには反對である旨通告するのではないかと見られる

山本氏を思ふ　王氏の友情

【北京廿六日發國通】臨時政府行政委員長王克敏氏の狙撃事件發生以來約一ケ月を經過し未だ犯人は逮捕に至らないが、王委員長の身代りとなつて身に數彈を受けた山本榮治氏は引續き同仁病院で加療中である、山本氏の容態を氣遣ふ王克敏委員長は側近者にも告げず病室を見舞ふこと屢々その友誼の敦さに關係者も胸を打たれてゐる、廿六日も午後三時忽然と病院に現れ山本氏の枕頭に坐して負傷に痛む手をとりながら慰問の言葉を述べれば、山本氏も眼頭を熱くしてこれに感謝、數十分に亘り懇ろに見舞ひ辭去したが國籍を超越した兩親友の友情は一層緊密さを加へて側の見る眼も羨しい程である

香港、河內間　新空路開設

【香港廿五日發國通】當地を中心としての航空路の發達は最近頓に隆盛となつて來たが今回更に佛領印度支那ハノイと香港の定期航空路開設が英佛兩當局間に正式に決定した同航路は僅か四時間で香港ハノイを連絡することゝなるものである

中支防疫救護班　廿六日出發

【神戸國通】阪大教授瀧口次博士を班長とする中支防疫救護班一行七名は、廿六日正午神戸出帆の黑龍丸で晴れの鹿島立ちした、一行は上海、南京を中心として約三週間防疫に從事し、上海に中支防疫研究所設立後、瀧口博士が同所長に就任、中南支の防疫救護に當る筈である

元の史蹟を訪ねて　10
須佐嘉橘

應昌城(一)

滿洲國興安西省の最西部に、克什克騰といふ蒙古旗あり、その西北部に東北から西南にかけて、達里諾爾と稱する大湖あり、その西南隅に通稱の魯王城あり、それが乃ち元の應昌城趾である。

元時代では、翁吉剌特がこの地方の領主であつた。翁吉剌家は、成吉思汗糟糠の妻たりしボルテ哈屯の生家であり、且つ歷代皇后を出して元朝と深い親戚關係の家柄である至元七年に、その相續者斡羅陳なるもの一朝に請ふて曰く「本藩受くる所の農土は、上京の東北三百里答兒海子にありて實に本藩駐夏の地なり、城を建て以て居るべく」云々と請ふ、帝之に從がふ、遂にその城を名けて應昌府となす、これが城を建てた因縁である、斡羅陳一に按陳とも記し皇女魯國大長公主が降嫁し其子訥瓦不剌に武宗の妹がまた降嫁して魯王に封ぜらる。因て通稱して魯王城といふ、地方にいたり土軍は勿論縣吏らに應昌城といふも知らない、魯王城いふが早解りである。

魯國公主は、國中にあり、中に、只兒瓦台叛して城を圍み衞親軍總管移剌涅臣所部の兵を以て之を擊退せしめたる兵亂、又た親軍副都統張立が歩卒一千人を以て、粟を外蒙和林に運ぶため道應昌に出で三倍餘の賊兵に襲はれた事變などが續出し、移剌涅臣は兵を留めて應昌に駐屯し、その翌年秋にいたり、詔あり東京北京の軍四百人を派遣して應昌を戍らしめ二十三年には應昌路となし一縣を領し、行政なり兵備なりの施設經營をなした。元末にいたり、順帝はその二十八年に上都より此に奔り駐つたが、三十年崩御し、元朝は全く此に終焉を告ぐ。李文忠の攻擊により城陷ゐり太子愛猷識里達臘は從者二十騎と倶に血路を衝き祖先墳墓の地に退却した。

應昌城は實に元朝の歷史にかくのでとき悲劇を遺した所であつた。

元末の勇將彼の王保々すなはち廓々帖木兒が一時此に據り明と爭つたが敗れ明初清平鎭と稱して相當の守備兵を置く永樂帝は北征の時此に立寄る會たま雨ふり輜重後る、因て曹操が袁紹の輜重を焚きたる例を引き、諸將を訓戒し兵を以て迎へしめ、一夜文武大臣らに宴を賜ひ、内侍に命じ太祖皇帝御製[illegible]を歌はしめたる記事が、侍臣楊榮の筆にあらはれたる史蹟地である。明は北邊の守備を撤去する爲すでに此を棄てその後全く廢墟となる。

その城址なるものは、此に揭げた見取圖の通りで、一周約一時間を要す、城壁は土壘であるが厚く高い、一丈三四尺あり、大体に於て崩壞してゐない。西北は一帶の丘陵で南に細流ではあるが豪來河の一水が西から來り達里諾爾に注ぎ、この水名に因なみ城南の平野を豪來タラと呼ぶ。そこより約十支里許りのところに、公力更村なる小部落あり山西、河北省あたりの支那商人が少しばかり雜居し蒙古人相手の商賣をしてゐる。此には警察分署と村役場、永保寺と稱するラマ廟あり、土人は村名に因なみ公力更廟と呼んでゐる。大寺廟ではないが中位である。東は淸冽な水を湛えてゐる達里諾爾で渺渺の間一孤島と連峯を望んで、眺望絶佳である。本藩駐夏の地と謂ふ通りで、恰好なる避暑地であつたらう。西面の城壁外近き丘陵上に高く聳立の塔は喇嘛塔であつて、六百數十年前のものとして損傷の程度が甚だ少ない。天氣好晴の日にこれが遠方からの目標となつて城址それをおぼろげにも認めるといふ。「草荒衢蠡迷塔聳認孤城」云々の一句がある、或はそうであるかも知れぬ。【挿圖の上は喇嘛塔、下は筆者の見取圖】

應昌城見取圖
北
喇嘛塔
宮室
儒學堂
華寺口
殘碑
達爾諾爾
豪來河
公力更村

商況欄　(廿七日後場)

株式相場

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	—	[illegible]
東新	[illegible]	—
滿業	[illegible]	—
鐘紡	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
土木	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—
瓦新	[illegible]	—

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
滿双	—	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大業	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
同新	—	—
日品	—	—
五鐵	—	—
滿新	—	—
同紡	[illegible]	—
鐘甲	—	—
電毛	—	—
滿晉	[illegible]	—
日郵	—	—
新京	—	—
電學	—	—
化學	—	—

新京取引市況

品目	寄付	引け
大豆	—	—
高粱	—	—
小豆	—	—
米高粱	—	—
玉蜀黍	—	—
●大豆 四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
●高粱 四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]

手形交換高(二十七日)　二〇六枚　[illegible]

鐵道日本の誇り 武器なき挺身隊

將兵に劣らぬ滿鐵從業員の努力

本社特派員 宇田淺次 記

北支蒙疆地區を行く (七)

外國銀行 一八六〇年天津が開港場となるやそれを契機として北支の土產物と外國商品との取引が盛になり一八九〇年英國の滙豐銀行獨逸の德華銀行の支店が開設され引續いて各國の銀行が設立せられ、當時首都北京に近かつたので政治借款にも活躍したが外國貿易上の爲替金融を中心に營業し今日に及んでゐる。天津の外國銀行は全部で十五行で國別にすれば

日本系三行、英國系二行、米國系四行、佛國系一行、白國系一行、伊國系一行、獨逸系一行、佛白合辨一行、佛支合辨一行

である

外國銀行は列國の對支經濟施設の中心機關であつて列國の商品の販路擴張、政治交通、鑛山借款等は之等の金融機關の手を經るものである。天津の外國銀行は現在大体に於て貿易關係活動に局限されると謂へる、それ等支店の自己資本に加へて外來資本(河北山西の官僚資本地主資本等が變名にて保管される)を擁し次に述べる買辨を操つて天津貿易の大半を操縱し他面支那側銀行銀號に連繫して直接間接に貿易關係に君臨してゐるのである。

英國 勢力は近時北支より後退するが如く見えるが多年培つた其の地盤は堅固なるものあり、太古、怡和、仁記高林等の洋行筋が滙豐麥加利銀行と結びついて對英、米、香港、上海との爲替取組み盛んでをり、又支那沿岸貿易活動と活潑であつて英商並に英國銀行を一體とする勢力は今なほ侮ることは出來ない。

米國 は世界大戰頃より天津市場に顯著な發展を示し美豐、協隆、光裕、美孚等の各洋行が花旗、大通銀行と緊密に結び米國との輸出入貿易に從事してゐる。

日本 は日露戰爭後日本資本主義の急激な發達に伴ひ天津市場へも貿易進出し其の貿易額は大正元年には既に首位を占め最近に於ては天津總對外貿易の半數以上を占めてゐるこの發展の背後に早くも明治卅二年に正金の進出があり大正元年には土着邦人金融機關として天津商工銀行の設立あり大正九年北京實業銀行と合併して現在の天津銀行となつた。大正四年に正隆銀行大正七年に朝鮮銀行の進出を見貿易に助成機關として大なる貢獻をなしてゐる。正隆銀行天津支店は昭和十二年一月より鮮銀に合併された、邦人輸出入商の小なるは天津銀行大なるは正金、鮮銀と結びついてゐる。而して天津の貿易の中心をなす邦商の經濟的勢力を反映して外國銀行の中でも正金銀行の勢力は大である從來外國銀行は殆んど上海相場に追隨するの感があつたが正金のみは上海相場に關係なく獨特の正金相場を立てゝゐることは注目に値する。以上の外國銀行のうち十二行をもつて外國爲替銀行組合を組織し相互の連絡を計り爲替市場の激甚なる競爭を避くるを以つて目的としてゐる。

買辨 外國銀行の主要機能は對支經濟侵略にあることは謂ふ迄もないが支那との國際風俗を異にし外國銀行は支那商人の信用を詳にせず、又商習慣にも通曉せぬので對支那商人との取引を圓滑にするためにその中間に媒介機關たる買辨を置いてゐる、即ち買辨は支那商と外國銀行と取引せしめ支那商の信用を保證し外國銀行の危險を防止し其の他種々支那人との交渉に當るを以て役員とするのである。買辨は爲替金融の實買取扱ひには賣手よりコンミッションを取り貸付の場合は顧客より手數料を取り又利息の稍取りをして收益を得てゐる。

以上に於て銀號支那側銀行外國銀行の說明をなしたのであるが、その三派鼎立の諸關係は如何なるものかと云ふに大體に於て銀號は商業資本的企業への小口融資を主たる職能とし支那銀行は稍大口の商業融資機關である、然し支那銀行と近代的な產業との結び付は殆ど云ふに足らず支那銀行の發達は現段階に於て銀號と同樣の役割を演ずるだけであつて單に銀號の機能を擴大したに止まる。强ひて銀號との區別を求めんとすれば商業資本の小賣に對する卸商といふことになる。天津の外國銀行の活動は大体に於て貿易關係にのみ局限せられる。天津の輸入外國品は外國商人を經て購入されるものが大部分を占め輸出品の取扱も近年は支那側中國銀行の活動見るべきものあるが矢張最後は外國商が行ふものであつて外國銀行は外國商の支持者であり支那國際貿易の最高指揮者であると云へる【寫眞は日本商業會議所】

世界海運界を牛耳る 日本郵船の造船計畫

廿一隻廿二萬餘噸

【東京國通】日本郵船では今回左の如く新造船二十一隻、二十二萬一千六百噸といふ尨大な計畫を發表した

一、サンフランシスコ線に使用される客船二萬六千五百噸級二隻

二、歐洲航路に使用される客船一萬六千五百噸級三隻

三、シャトル航路に使用される客船一萬一千四百噸級二隻、濠洲航路に使用される客船一萬一千六百噸級二隻

四、赤城丸級貨物船七千百噸級七隻

五、日華連絡船に使用される七千四百噸級客船一隻

六、横濱、上海線貨物船四千噸級四隻

大阪商船 歐洲航路 五年振り復活

【東京國通】大阪商船では昭和八年來休航中であつた歐洲航路を七月より目下ニューヨーク線に就航中の東海、畿內山陽、北海、南海の五隻をもつて五年目に復活することになつた、但し休航前スエズ直行であつたが今度はパナマ經由とし寄港地を左の如く決定した

一、大連を基點として北支、日本よりパナマ廻りでニューヨークに寄りイギリス、ベルギー、オランダ、ドイツの各港に寄港し復航もニューヨーク經由とすること

なほ注目すべき點は

一、日本、歐洲間を四十二日の快速をもつて結ぶこと

一、日滿支と北米兩岸歐洲を直結する唯一の定期航路たること

一、本邦定期快速船の進出を見なかつた大西洋海運への初の進出

等である

達爾漢種畜場 錦鐵に移管

興安西省達爾漢種畜場は滿鐵產業部の滿業移讓に伴ひ四月一日附を以て錦州鐵道局に移管されることゝなつた、同種畜場は通遼驛より北方七里の高原地帶にあり、敷地は一千八十町歩でこの外に國有地二千町歩を借用してゐる、種畜數は緬羊三千頭、牛百三十頭に及び、外に附近農民に貸出してゐる預託種畜數は緬羊、牛夫々三千五百頭三千頭に上つて居り、將來場內飼育數のみでも二十萬頭に增殖する管で一年間に於る羊毛落札額は現在三萬斤に及んでゐる

電業記者團懇親

延吉電業公司に於ては四月二十一日午後七時在延記者團を都に招待し懇親會を催した、主催側龜山事務長以下五名、來賓側中村幹事長以下七名にして主賓共に意義ある懇談をなし和氣靄々裡に同十時半解散した

間島牛疫終熄

間島省內牛疫發生以來牛疫の出入ならびに病毒汚染の虞れある物品の搬出入を停止してゐた區域もその後牛疫の終熄とゝもにその必要がなくなつたので、省公署では家畜豫防法の適用によつて左記の通り一部解禁することゝなつた

一、延吉縣朝陽村管內全部

一、延吉縣太陽村管內全部

一、延吉縣長安村管內一部

一、延吉縣錫麟村管內全部

一、延吉縣裕庶村管內(但し官船屯を除く)

一、延吉縣明月村管內全部

一、延吉縣煙集管內全部

全國鐵道局 輸送課長會議

鐵道總局では廿七日午前十時より會議室において本年度最初の全國鐵道局輸送課長會議を開催、山口次長および猪子輸送局長より訓辭があつた後輸送關係諸問題につき午前、午後にわたり種々協議した、なほ右會議は廿八日も續行される

地籍整理に基く 奉天の新段街決定

奉天市における土地における土地權利者ならびに權利範圍を決定する地籍整理の大事業は、昨年七月地籍整理局奉天支局の手で開始され、すでに昨年度事業たる舊市街地の大部分大和、瀋陽、鐵西三區の整理を完了、目下引續き本年度事業として大東區ほか農業地區の整理に着手してゐるが本年中に全部終了の豫定である、すでに完了を見た昨年度事業は來る七月奉天省地方土地委員に諮つた上、新京本局で最後的審決をなし來る九月上旬正式公布することになつてゐるが、地籍區劃についてはすでに昨年中に市當局との間に大和(舊附屬地を除く)瀋陽、鐵西三區、卅九街の街名(町名)ならびに段數(丁目)の內定を見、更に殘餘の地區につき協議中のところ廿五日大東、東陵、審海、北陵皇姑、于洪、永信、渾河の八區における新街名並に段數の內定を見たので警察、郵政その他關係機關に通告の上、土地審決を待つて正式實施することになつた

三江地區 國軍討匪狀況

三江地區司令部發表=四月一日より同廿日までの三江地區國軍討匪狀況左の如し

討伐回數	一四
討伐匪數	一、二六〇
匪賊損害死	六二
山寨覆滅	一五

わが方の損害は戰死四名、負傷六名である

李上校歩兵團を治安部大臣表彰

【佳木斯國通】李荃芳上校の指揮する歩兵團は去る廿二日富錦寶淸縣境四馬架附近に合流匪團蟠居せるを知り出動、午前十一時向陽溝において抗日第三、七、八軍合流匪百五十と遭遇、交戰三時間、その際李上校は果敢なる突擊戰を行ひ更に退却する匪團を急追三時間匪團が金山保附近に逹せるとき折よく迂廻し來れる李青山中校の騎兵團と挾擊し猛烈なる白兵突擊を敢行、これを潰滅した敵の遺棄死體五十、捕虜廿五、鹵獲品多數、わが方戰死兵一、負傷軍官一その戰果は本年三江地區國軍の最初にして最大のもので、治安部大臣は同部隊に賞金千圓を贈り表彰した

孫吳移民訓練所 大工詰所全燒

廿五日午後十一時卅分頃孫吳靑少年移民訓練所建築中の錢高組大工詰所より發火せるを訓練所生が發見、急報により全員出動、必死の消火に努めたが、折柄の南西風に煽られ瞬く間に詰所一棟を燒失、死者五、負傷十名を出して廿六日午前零時半頃鎭火した、なほ訓練生の宿舍は大工詰所より約廿米離れてゐたのと訓練所生の活躍で辛うじて延燒を免れた、原因はストーヴの煙突の破損からと見られてゐる

小森貨物係長

錦州鐵道局貨物係長小森信氏は今回滿洲國入りをすることゝなり交通部鐵路司鐵道科長を命ぜられ、二十七日午後零時九分發列車で赴任した

東洋選手權 籠球組合せ決定

【長崎國通】東洋籠球選手權大會に出場する比島チーム監督、コーチ各一名、選手十一名の一行は、郵船加茂丸で長崎着、廿六日朝下關發關釜連絡船で朝鮮に向ひ京城において廿九日延禧專門、卅日普成專門と試合を行つた後東京に赴くことになつた、なほ東洋大會の組合せ及び日程左の通り

十四日 滿洲國對比律賓

十五日 比律賓對日本

十六日 日本對滿洲國

今秋の日獨對抗 國際競技會に

【ベルリン廿五日發國通】今秋日本で擧行する日獨陸上競技のドイツ側派遣選手の人員問題に關し、わが組織委員會アタッシュ高橋次郎氏は廿五日ドイツ陸聯首腦部と最後的交渉の結果ドイツ側から廿名の選手は揃はぬ故十名の選手を派遣する旨の回答に接した仍つて最初の選手廿名得點による日獨對抗陸上競技戰は取止めとなり十月中旬に日獨十名宛の選手で日獨國際競技會を行ふことゝ決定した

間島支局通信

天長の佳節 鄕軍將校會結成

來る二十九日天長節佳辰をトし延吉日本人小學校講堂に於て在鄕軍人將校會結成式を擧行すべく目下準備中である

郵政保險 好成績

延吉郵局に於ける郵政保險事業は局長以下職員奮鬪努力の結果漸く郵政保險に對する一般認識深まり既に募集件數二百件に近く、尚其の保險豫算平均金額も二百圓に達する好成績を示してゐる

小學校庭擴張

延吉日本人小學校は校庭の狹隘を感じ數年前より出れが擴張方計畫中であつたが種々の都合に依り不實行に至りたるを遺憾とし本年は一部でも擴張せんとして去る上旬頃より藤井工務所の手に因つて豫定地たる同校東側新道路を境界として擴張中である

協和會縣聯開催

協和會延吉縣聯合協議會第一日は四月二十三日午前十時より公會堂に於て開催、出席者久保田中央本部員、省本部長以下各部員、縣內各分會代表延吉各機關代表等多數あり滯りなく終了した

國婦分會結成式

來る四月二十五日午後一時より延吉新富劇場に於て大日本國防婦人會及滿洲國防婦女會の解散式並に滿洲國防婦人會の結成式を左記に依り擧行

(イ)解散式 一、關東軍兵事部員の挨拶 二、解散宣言

(ロ)結成式 一、開會之辭 二、日滿國旗禮拜 三、日滿國歌合唱 四、宣言 五、會旗授與 六、役員委囑 七、來賓祝辭 八、祝電披露 九、會歌合唱 一〇、萬歲三唱 二、閉會之辭

讀者の頁

支那服反對

廿四日朝刊讀者欄に凡兒先生のすゝめられる支那服の着用は甚だ事重大な問題なるが故に一言申上げ讀者並に其他の方々の御意見を承り度く思ふ私の友人に支那人(滿洲國建國以前からの友人なり)の友人が沼り日本人の支那服を着る事はよろしくない支那人からケイベツされると云ふのを聞いた事がある、又日本婦人が滿人の妻となるのは彼等に征服感を與へるからよくないのと同じ理由で日本婦人が支那服を着る事は民族統治上から見てよろしくない樣に思ふが如何?支那服を着た日本婦人を見ると滿人大官の第二號に見えて仕方がないが諸君にはそう見えぬか(反對生)

投稿歡迎 中傷不可

明暗

出生

△大經路十號五十嵐秀二氏長女圓夜(四月六日)

△東三馬路市營住宅一〇六號横手義正氏長女浩子(三月八日)

△東三馬路市營住宅五十七號田中繁氏長女三智子(三月三日)

△東三馬路市營住宅三十一號堤三千雄氏四女淳(三月八日)

△日本橋通十七番地 德差鐵彥四男滿洲雄(四月十二日)

結婚

◇昌平街二〇六福井節(二六)と范家屯北大通 三川喜代子(二三)

◇大同自治會館二三五號 熟田基(三六)と海拉爾堀田禮子(二三)

◇神泉路電々社宅二三號 城光夫(二八)と同社宅二二號盛目鈴子(二〇)

◇大經路八島館分館 朝倉早苗(二七)と山梨縣鹽山村萩原絶志子(二三)(以上廿七日)

家庭

樂し！春の旅行やハイキングで……
銃後の心身を鍛練しよう
て・こんな便利な〝旅の制度〟を御存じですか
知つておきたい旅行の知識（下）

持込手廻品の車內託送

汽車に乗り込んでから、見送りの人達からやれ餞別だ、やれお土産だと山の樣に持ち込まれ、買ふには買つたがさて置く場所もない殊に女一人の場合など、どうしようかと當惑するときがあります。こんな場合には車中でも車掌さんに頼めば驛と同樣に手荷物として預りその汽車の手荷物車で運んでくれます。勿論、三等で三十瓩までは無賃です

手荷物の預け方

手荷物を託送する場合には自分の乘る汽車の出る半日位前に切符を提示して託送し、もし行先のホテルなり家が判つてをれば手荷物一個につき十錢を支拂ひ配達附にしてをけば自分が着いたときには既に荷物がホテルなり家なりに屆けられてゐるといふ便利があります。朝出發する人でしたら前日の夕刻に託送してをけば結構です。かうして置けば着いてから荷物を受けとつたりホテルに着いてから荷物はまだどうらうかと心配する必要はありません。

腐敗變質し易い食料品の送り方

食料品の小荷物運賃は通常小荷物運賃の半額となつてをり、その代り急行でない汽車で運ばれることになつてをります。

もし腐敗や變質し易い食料品を小荷物便で送るときには特に通常小荷物運賃と同額（食料品運賃の倍額）の運賃を支拂ひ、急行列車を指定して送る事が出來ます、これは旅行者には關係のないことですが日常、この制度を知つてをくと大變便利と存じます。

手荷物再託送の制度

手荷物を一旦託送し乘車券に印をおされてから更に他の手荷物を託送する樣な場合最初の荷物が制限（三等で三十キロまで）より少ないときには荷物再託送證明書を貰つて置くと大變便利です。例へば三等客が最初に預けた手荷物が十キロであつたとすれば更にあと二十キロまで無賃で預けることが出來ますが、この場合再託送證明書を貰つて置かないと二度目に託送した分は全部運賃を徵收されます。こんな例は日常よくあることですから是非知つてをいて頂きたいものです。

乘車中他の列車の寢台豫約が出來る制度

たとへ乘車中でも他の列車の寢台を豫約することが出來ます。例へば新京から北支へ旅行する場合、新京驛で寢台を豫約することを忘れたとき列車に乘り込んでからでも車掌さんに頼めば早速奉天驛に照會し車中に於て寢台券を發賣してくれます。

からすればまだ寢台券は賣り切れてゐないだらうかなどと心配する必要もなく安心して旅行が出來ます。この制度を知らないで奉天の知人に車中からわざわざ電報を打つて寢台券を買つて置つたり、又奉天についてみたら既に賣り切れたあとで已むなく一汽車遅らせたなんて人をよく見受けることがあります。この頃の樣に汽車が混んでゐるときなど殊に心得て置くべきだと思ひます。

回數券の利用方法

回數券は通學や運動用としては非常に利用されてゐるやうですがそれ以外には殆ど利用されてをりません。しかし滿鐵の回數券は一冊の券片が廿五片、有効期間三ヶ月、運賃は二割引となつてをりますから大都市の近郊に居住してゐる人は勿論、相當長距離な區間であつても一週間に一回以上同一區間を往復する人はこの回數券を利用した方がその都度切符を求めるより遙かに安くゆきます。但し途中下車は出來ません。

コンパートの貸切制度

從來コンパートは晝間のみの貸には應じませんでしたが本年の一月からこれが改正になり一定の貸切料金を支拂ひさへすれば晝間といへどもこれを借切ることが出來る樣になりました。これによつて花はづかしい新婚の二人づれも宜を圖るために滿鐵と北寧鐵路との間に旅客、手小荷物の

旅行券

贈答用として商品券の代用ともなるべきものに旅行券といふものがあります。これは汽車賃は勿論、食堂車、構內食堂、ホテル等滿鐵直營のものであれば何にでも使用出來ます。もし新京にゐる友人なり兄弟を是非奉天に招待したいといふ樣な場合、相手に一錢も使はせたくないと思つたときにこの旅行券を送つてやれば完全に目的が達する譯です。その他結婚祝をはじめ春の贈物としては一寸風變りで又貰つた人にも喜ばれ大變重寶な物と思ひます。

又一家うちつれての旅行も水いらずの樂しい團欒のうちに續けられる譯です。

北支に旅行するには

北支方面の躍進に伴つて最近同方面に旅行する人々が大變多くなつて參りました。お暇のある方は、皇軍慰問の傍ら、各地の戰跡を訪ねて、忠勇なる皇軍勇士の涙ぐましい奮戰のあとを偲ぶのも銃後の國民として誠に有意義と存じます。今回これら旅行者の便宜を圖るために滿鐵と北寧鐵路との間に旅客、手小荷物の連絡運送が開始されました。今まで北支へ行くには奉天或は奉山線の定められた驛でなければ切符を買ふことが出來ず又手小荷物も託送することが出來ませんでしたが今度からは全滿各主要驛で直接切符も買へ、手小荷物も預けられる樣になつたわけです。これを知らずにゐると奉天に着いてからわざわざ下車して北支行きの切符を買はねばならぬことになります。以上大體旅行者に知つて頂きたいことは盡きてゐると存じますがなほその他のことについては旅行なさる前にビューローなり驛なりにお尋ねになることが肝要です、旅行には「知つたかぶり」は大禁物です。

ハイカー心得帖

一、自然を愛せよ、一木一草といへどもみだりに損傷しないこと
一、火の始末、包紙、瓶、罐などの始末をよくすること
一、危險な個所には近づかぬこと
一、流水を汚さない樣
一、氣分の合はぬ人とは行かぬこと、獨りよし話相手でもあれば上々、しかしハイキングは身體の鍛錬であると同時に氣分の轉換、心の休養であるから無駄な心遣ひはやめよう
一、行先を家人に知らせてをくこと、知らせてをかないと事故のあつたとき自分ばかりか他人にまで迷惑をかけることになる
一、途中休憩は五分か十分でよからう、長時間の休憩（食事は別）は却つて氣分がだれるものである
一、步速は一時間三キロ程度を標準とし無駄な精力を使はぬ樣心がけること、石を投げたり走つたり、後れて急いだりすると早く疲れ、折角のハイキングも不愉快になる
一、靴はむやみにぬがぬこと足が熱をもつてくるからぬぎたいこともあるが我慢する方が後には樂、疲れても目的地が近いときは休憩しない方が却つてよく步けるでないと豆が出來る
一、道に迷つた時は直ちに高所に出て地圖と比較すること
一、なるべく後の資料にするため記錄をとるだけの心がけがほしい

案外知られてゐない日本茶の生理と病理
過ぎると胃癌の誘因となる

日本茶はコーヒー、紅茶、ウーロン茶と共に興奮飲料である、日本茶がないと我々は生活出來ないほど物足りないものである、殊にこれからはコーヒー、紅茶が輸入制限または禁止で日本茶に對する愛用は一段と增すであらう。

（近頃）は日本茶にはヴイタミンCが豐富であり、更にAやEが含まれてゐることも判つて來た、だから毎日使用する日本茶の生理を知つてをくことは日常の個人衞生として重要なことである。

これを衞生的に飲用すれば、適當な興奮劑となり日常のオアシスとなり、ヴイタミンCの缺乏症である壞血病の豫防ともなる。

茶類にはカフエインといふものが含まれてゐる、これは心臟や神經に對する刺戟劑であつて、日本茶には二パーセント乃至三パーセント含まれてゐる、このカフエインは强い刺戟劑であるから少量でも神經を興奮させる、疲れたときにお茶を飲んで心氣爽快となるのはこのカフエインのためである。それから

（お茶）にはタンニン酸が含まれてゐる、これは鐵分に觸れると黑くなる、つまり鐵と結合しやすい、だから鐵劑を飲んだ前後にお茶をのむのはいけない、また蛋白質にふれると凝固させる力がある、故にお茶をガブガブ飲むのは胃の消化を害するわけである。

タンニン酸の害といふことを考へなければならない、動物に壞血病をおこさして、日本茶を飲ませると、茶のヴイタミンCのために助かる筈だが助からないのである、これはヴイタミンCが效果をあらはす前にタンニン酸の害があらわれて動物が參つてしまふわけである。

こんなときに牛乳を少しお茶に加へるとタンニン酸の害を防ぐことができる、だから日本茶にも

（紅茶）のやうに牛乳を加へて飲むといゝわけである、しかしそれでは綠茶に特有の風味がなくなつてしまふから、やはり飲みすぎない程度に飲むといふよりほかはない。

日本茶についてはつぎの衞生だけは心得ておかねばならない、多量に飲んではならぬ茶を多量に飲むと習慣になつて胃擴張や胃下垂などを起すものである。

濃い茶を飲んではいけない濃い茶や多量の茶には勢ひ多量のカフエインが含まれてゐるから精神は異常に興奮する夜はことに眠れず、小便が近くなり、甚しくなると頭痛や吐氣がおこり動悸が高くなるほうじ茶や、はま茶のやうな弱い茶を濃く出して飲むとタンニン酸は含んでゐても

（胃液）の酸度を低めて便秘を治す效果がある、長く煮出したお茶はタンニン酸の害がひどい、また空腹の時には日本茶の中の多量のタンニン酸が、直接胃の粘膜を胃すからよくない、お茶をひどく飲みすぎる人に胃癌の多いのもこのためであらう。

宇治や靜岡のやうなお茶の產出地方には胃癌患者が多いお茶の濫用と胃癌とは關係があるとする說もあるのである

神經質な人や胃腸の弱い人は日本茶を用心しなければならない、神經質な人はますます腦神經を刺戟されて不眠や神經衰弱になるし胃腸の弱い人は

（消化）を惡くするからである、それから就寢前に飲まないやうにすることである。子供にはお茶は與へぬ方がよい、一般の人は心氣爽快となる程度で、適當に飲むべきである。

紺足袋の洗ひ方

安い紺足袋は止め度なく色がにじみ出て、裏迄紺になつて斑が出來ますが、洗濯をする前に極くぬるい微溫湯に錯酸を少量たらしその中へ浸して半日置いてから洗ふと防げます

明礬があれば明礬を少し溶かした液に浸してをいてもよい

流石自由の國
振つた離婚の理由

普通離婚の理由といへば大抵姦通虐待侮辱、性格の不一致、扶養の缺如等と何處の國でも相場は定つてゐるがさすが自由の國アメリカでは離婚などは朝飯前、その理由も却々ふるつたものがある、離婚訴訟專門の裁判所として定評のあるリノ市の裁判所で最近取扱つた離婚の理由で奇拔なのを擧げてみると

▼…女の側の言分としては
一、夫はいつも同じ仕事の話ばかりして退屈させるから
一、夫は入浴する每にバスを汚すから
一、夫は夜分一緖に外出するのを好まないから
一、夫は洗濯物についてやかましいから
一、夫はよその女を見ると直ぐ美人だといふから
一、夫は鼾をかくから

▼…男の側の言分としては
一、妻は食堂の中で髮をいぢるから
一、妻は理性的で冷たすぎ賢明で氣が廻りすぎるから
一、妻は口が過ぎ人の噂さばかりをするから
一、妻は召使のことでは小言ばかりをいふから
一、妻は服裝がだらしないから
一、妻は隣近所とは直ぐ親しくなると思ふと又直ぐ喧嘩別れをするから
一、妻と一緖に步いてゐると鏡の前に來れば必づ立どまるから
一、妻は前のあまりに短かいイヴニング・ガウンを着てゐるから
一、妻は男の剃刀を使ふから
一、妻はへ中所かまはず煙草の吹殼を棄て口に煙草をくはへたまゝ外出するから
一、妻はそはそはして落着きがないから

以上皆些細なつまらぬことばかりだがこれらがもとゝなり喧嘩口論遂には離婚沙汰迄發展するのが常だそうだ

破れた窓硝子の修繕法

窓ガラスがこはれたとき、とにこまかく碎けた場合は修繕も出來ませんが、小さな破損でしたら御飯粒と砂糖を練り合せたもの、或は卵子の白身を塗つてつぎ合せます、それだけでは動かすとまだこはれ易いから、ガラスの兩面からセロハン紙をはつておくと少しぐらゐの動搖にも安心です

健康相談

盲腸を患つた初產婦 妊娠で再發の氣味

（問）二十二才になる初產婦ですが三年前處女時代に急性盲腸炎に罹り約一ケ月半の內科の治療でなほりました、そして昨年夏結婚して目下妊娠四ケ月になりますが何んだか此頃前に患つた盲腸炎の所が氣持惡くて氣にかゝりますがどうしたらいゝでせうか（A子）

（答）虫樣突起炎（俗に云ふ盲腸炎）を內科的に治癒した場合には他の疾患と違つて再發の危險が濃厚です、殊に妊娠の際にはよく再發するものです、而も此場合は非妊娠時に比べて穿孔性腹膜炎を起す事が多くて非常に危險でありまして數字を以て示すならば非妊娠時の虫樣突起炎の死亡率は六－一〇％位ですが妊娠時には二六％或はそれ以上にも達します、此の樣に甚だ危險な疾患ですから若し妊娠中に虫樣突起炎を惹起した時には直ちに外科的に剔出手術をせねばなりません

貴女の場合にも再發が非常に濃厚なのですから外科醫に診察してもらつて直に剔出手術をすべきでせう

最後に豫防醫學的見地から云へば虫樣突起炎の既往症のある女は結婚前或は非妊娠時に剔出手術を施すべきものであります（新京特別市中央通保健所產婦人科部長醫學博士成松淸品）

けふの番組

【M・T・C・Y 新京放送局】廿八日（木曜日）

（朝）

七、〇〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
七、二〇ニュース
七、二五中等滿洲語講座（大連）講師秩父固太郎
七、五〇朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座　喰べ合せの衞生　醫學博士　水澤
一〇、三五家庭メモ
一〇、二五料理獻立
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）

（晝）

一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）
〇、〇一晝の演藝　管樂器獨奏
一、トロムペット　トロイメライ　ベリー作曲
二、トロムペット　プレリュード　サントス編曲
三、クラリオネット　セレナーデ・ベデニイ　マリー作曲

四、サキソホン　カバティナ　ラフ作曲
五、合奏ジャカシ・オーサンブルース　サントス編曲
テノールサキソホン　柏三樹男
クラリオネット
トロムペット　J・アフリカス
ピアノ伴奏　太田鐵也
ギター伴奏　P・サントス
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）氣象通報・ニュース（新京）
四、四〇經濟市況（大連・新京）
五、二〇ニュース（鮮語）
講演（鮮語）
巢立つ靑年の覺悟を語る
一、大同學院卒業生　中基碩
二、同　李東鵬

（夜）

六、〇〇子供の時間（大連）童話　軍用犬　山田耕子郎
六、二〇コドモの新聞（東京）關屋五十二
六、二五趣味講演（奉天）漱石と精神病　醫學博士　大成清
七、〇〇ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇國民唱歌と國民歌謠（東京）
一、皇御國　文部省編・AK文藝部編曲
二、新鐵道唱歌（上野－仙台）
獨唱、合唱　土井晩翠作詞　杉山長谷夫作曲
伴奏　ヴオーカルフオア　東京放送管絃樂團
七、四〇講演（東京）列國の建艦問題　伊藤正德
八、〇〇謠曲（東京）花月シテ花月　喜多六平太
ワキ旅僧　福岡周齋
地謠　粟谷藤二郎
同　伊藤千六
同　須田哲二郎
八、三〇ラヂオ社會面（大阪）南氷洋に巨鯨と鬪ふ　JOBK文藝課編　放送者未定
八、五五五連續ラヂオ小說（東京）東洋武俠團（後篇）　押川春浪原作　平賀三郎脚色
伊藤昇作曲
蠻勇俠客　柳永二郎
伊志井寬
山口俊雄
菊波正之助
市川紅梅
大矢市次郎　外
解說　前田晁
伴奏　東京放送管絃樂團
演出　JOAK文藝部
九、二八時報・ニュース・ニュース解說（東京）
一〇、二〇ニュース再放送・氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）
アナウンサー　上森　野村　宮岡

佈告

首都警察廳 新京特別市 佈告 第十一號 衞保第一〇一號

春季淸潔方法施行ノ件

玆ニ警察廳並特別市公署ハ協力シ夏季傳染病ノ流行期ニ備ヘ諸傳染病源ノ絶滅ヲ期シ左記ニ依リ康德五年度春季淸潔方法ヲ施行ス

市民ハ各其ノ定メラレタル期間內ニ於テ淸潔方法ヲ實施シ檢査期日ニ當該吏員ノ檢査ヲ受クベシ

康德五年四月二十六日
警察總監　于鏡濤
新京特別市長　于靜遠

記

一、施行期間　自四月二十六日　至檢査日
一、檢査月日劃區域

檢査月日	警察署	區域
五月四日	大經路警察署	各所轄派出所又ハ分駐所名新市場、新立街、西三馬路、各警察官吏派出所管內
同	長通路　同	直轄、臨河街、和順公園、拉
同	南關　同	々屯、拌子洞各警察官吏派出所（分駐所）管內
五月五日	大經路警察署	豐樂路、明倫街、崇智路、各警察官吏派出所管內
同	長通路　同	樂土街、民豐路、嶺東路、腰站
同	南關　同	何家屯、紫邊採、各警察官吏派出所（分駐所）管內
五月六日	大經路　同	東朝陽路、城後路、淸和街、各警察官吏派出所管內
同	中央通　同	八島通、朝日通、東二條通
同	長通路　同	同治街、義和路、各警察官吏派出所管內
五月七日	大經路警察署	富士町、日本橋通、大和通
同	中央通　同	八里堡、金錢堡、楊家店、各
同	長通路　同	警察官吏分駐所管內
同	四道街　同	直轄、北大街、西四道街、自强街、各警察官吏派出所管內
五月九日	大經路警察署	安達街、興安大路
同	中央通　同	驛前、西公園、和泉町
同	四道街　同	九連嗣、西三道街、東三道街
同		東二道街
五月十日	大經路　同	范家店、大隋家窩棚、孟家屯
	大孤榆樹	各警察官吏分駐所管內
同	中央通　同	西二條通、桔梗町、白菊町
同	四道街　同	大同公園、南嶺、大新開路、洪泰橋
五月十一日	寬城子　同	寬城子街、軍用路、散步關
同	中央通　同	東五條通、東七條通、北一條通、北六條通、北十條通
同	四道街　同	三家子、双德店、黑嘴子
同	寬城子　同	韓家屯、孟家營、趙家營子、老西窩棚、潘家溝子　各警察官吏派出所（分駐所）管內

一、土地家屋其ノ他ノ建造物ノ所有者管理者又ハ占有者ハ淸潔方法施行ノ義務者
二、前號ノ義務者ハ指定ノ期間任意ノ期日ニ淸潔方法ヲ施行シ檢査期日ニ檢査ヲ受クベシ
三、止ムヲ得ザル事情ノ爲淸潔方法施行ノ期間內ニ施行シ得ザル者ハ檢査期日ニ其ノ事由ヲ當該吏員ニ申告シ其ノ事由ノ止ミタル日ヨリ二週間以內ニ淸潔方法ヲ施行シ當該吏員ノ檢査ヲ受クベシ
四、淸潔方法ノ施行ハ左記標準ニ據リ施行スベシ
（1）淸潔方法ヲ施行スルニハ雨天ハ勿論曇天ノ日ヲ避クルコト
（2）住屋、及物置等ニ在ル家具其ノ他ノ移動シ得ベキ什器ハ全部屋外交通ノ妨ト爲ラザル場所ニ搬出シ家屋ノ內外什器等ヲ掃除スルコト
（3）倉庫內ニ格納セル多量ノ物品ハ之ヲ屋外ニ搬出スルニ及バズト雖モ窗戶ヲ開放シ通風採光ヲ圖リ掃除スルコト
（4）天井裡又ハ床下ニシテ其ノ內部ニ出入シ得ベキ構造ノ家屋ニ在リテハ天井裡又ハ床下ヲモ掃除スルコト
（5）疊、敷物、寢具、衣類等ハ三時間以上日光ニ曝スコト但シ日光ノ爲褪色ノ虞アルモノハ室內大氣中ニテ乾燥セシムルモ妨ナシ
（6）水道栓、井戶、日常食料品置場、廚房、浴室、便所、穴倉、地下室、塵芥箱、塵芥溜、下水溜、下水溝、厠圍其ノ他特ニ叮嚀ニ掃除シ之ヲ修理スルコト
（7）家屋、物置等ヲ掃除シタル後ハ通風採光ヲ圖ルコト
（8）邸宅內卑濕ノ場所ハ土砂、石炭灰又ハ木灰ヲ敷キ其の乾燥ヲ圖ルコト
（9）塵芥其ノ他ノ汚物ハ火災ノ虞ナキ場所ニ於テ燒却スルカ又ハ容器ニ納メ若ハ散亂セザル樣集積シ運搬ニ便ニシテ交通ノ妨害トナラザル場所ニ置クコト
（10）現ニ使用スル井戶ハ浚渫スルコト

戲曲……

勇士の父（一幕）1

別所夏子

人物

伍作。（新興劇團の雜役。五十二三才）
本田。（照明係。廿八九才。）
江木。（舞台監督。卅六七才。）
矢野。（座長。四十二三才。）
路子。女優。（廿才前後。）
鳩子。（同じく。廿五六才。）
櫻子。（同じく。廿七八才。）
菅原。（男優。廿六七才。）
土井。（同じく。卅才位。）

場所
東京、淺草。

日時
昭和十二年、十二月の始。正午より一時すぎまで。

舞台裝置 — 淺草の、某座の樂屋。

正面は、棚の上にいろいろな鏡台の並んでゐる壁。上手は、半坪ほどの土間があつて、廊下へ通じる扉。下手は、所々硝子が破れて、新聞紙を張りつけてある曇つた窓。正面の壁には眞中に柱があり、古ぼけた柱時計がかけてあり、その兩側には、外國俳優の寫眞だの整頓、靜肅、時間嚴守なぞと書いた紙きれが張りつけてある。鏡台の前には丸めて脱ぎ捨てゝゐるコートやオーバや雜誌や靴下なぞが雜然と散らかつてゐる。その他、ラヂオ、火鉢、下駄箱なぞ、よろしく配置の事。

幕があくと、伍作爺さんが唯一人、寒さうに背中を猫の樣に丸めて、火鉢を抱いて居眠をしてゐる。

暫時間 — 時計が、にぶい音で十二時を打つ。と、遠くから — 戰雲東に治まりて、昇る旭日と諸共に……と唄ひながら女優の路子達が、樂屋に歸つて來る。

（勢よく扉が開いて、路子と鳩子と櫻子が這入つて來ると、伍作は吃驚したように顔をあげる）

伍作。あ、お疲れさまです。
路子。おゝ、寒い、寒い。
（路子は、驅け上つて來ると、いきなり、背中を丸めて火鉢にかぢりつく。）
路子。貧弱な炭だな。お爺さん、炭を持つて來てよ。それから熱いお茶を、お辨當を喰べるのだから。
（鳩子と櫻子は、靴を下駄箱の中に入れて上つて來ると、鏡台の前に坐る。）
鳩子。路ちゃんの寒がり屋。出征將士のことを考へなさい。
路子。また始つた。口癖ね。ねえお爺さん、あんただつて寒いでせう。
伍作。（肩をすぼめて笑ひながら立上ると）
鳩子。今日は、何か御注文は？
櫻ちゃん、あんたは？
櫻子。（風呂敷包を開けて、毛糸の編物をとり出しながら。）お辨當持參よ。
伍作。では、それだけでよろしう御座いますね。
（伍作が扉を開けると、出合頭に、土井と菅原が這入つて來る。）
土井。お爺さん、僕にライスカレーを頼むよ。
菅原。ぢや、僕も。
伍作。はい。承知しました。
（伍作出て行く。土井達は火鉢を圍んで煙草をとり出す。櫻子は編物を始める。）
土井。（櫻子に）何を編んでゐるの？
路子。彼氏に送る慰問品、でしよう。
土井、（ひやかすように）倖な彼氏だ。
櫻子。冗談ぢやないわ。弟に送つてやるのよ。戰地の弟に。
菅原。君に弟があつたかね？
櫻子。（一寸自慢らしく）北支で活躍してるのよ。
土井。と云ふと、君の弟は兵隊さんか？
櫻子。ええ。戰車隊に居るのよ。
路子。初耳だわ。本當？
櫻子。本當よ。つい最近迄弟が出征したことは知らなかつたのよ。この間、故郷の母から手紙が來て始めて知つたのだわ。
鳩子。まあ、そう……
櫻子。だから、チョッキを編んで送つてやらうと思ふの。きつと喜んで呉れるわ。
菅原。（考へるように）北支はもう寒いだらうね……
路子。雪が降つてるさうね。
鳩子。（路子に）だから、あんたの樣に、寒い寒いつて云つて、火鉢にかぢりついてゐたら罰が當るわ。
土井。全くだ。
路子。その代り、私今年は斷然、お正月の晴着を新調しないことにしたのよ。
土井。したくとも、肝心のものがないのと違ふのかい。

巴金について（A）

村崎野守

巴金は一九二九年『小説月報』に連續してその處女作たる「滅亡」を發表した。この長篇は當時の文壇に少からぬ波動を與へた。當時はまさにプロ文學の最盛期であつた。しかしこの作品は別な立場に立つて居りしかも立場の異つたものに對して極めて大きな震驚を與へた。

「滅亡」は確かに數年來見なかつたやうな長編であつた。作者の筆はその人物たちを細緻に描寫して居り、各人物がみな生命を與へられてゐて、大いに讀む者の心を動かしたのであつた。

「巴金君の書いた「滅亡」を一氣に讀み終つて、私は非常に感動させられた。杜大心と李女士とが訣別する個所に到つて、私の眼は潤ひ、まさに涙をこぼさんばかりであつた。私はもうこの數年心情麻木の如く、どんな刺戟を受けても心を動かしはしないのだが、いまこの本を讀んでは私は甚だ感動させられた、これは巴金君の藝術的手腕の高明なるを證するものである……」

（兪珍華「滅亡」）

これはただ感想を述べただけのものである、更に他の批評を見よう。

「あゝ、これは現實世界の縮小圖だ！あきらかに、世界はもはや二つの敵對する壁壘に分れてゐる——富めると貧しきと、貧しき者は永遠に掠取され殘殺される！狼の如くに兇惡で、豚の如く愚かな富める者が血や脂を搾取しながら享樂してゐる、あゝ、この世界に聞えるのはただ—悲痛な呼號と、かの惡魔の淫靡！……「滅亡」はこの殘殺の現實を如實に描寫したものであつて、ただにその幾重もの壓迫の下に苦しんでゐる者の反抗力を表現したのみでなく（それは充分に強烈だとは思はれないが）壓迫に反抗する叫びの中に、我々は弱者は永久に弱者ではないこと、彼等には熱血があることを知り得るのである。おゝ！彼等は報復せんとするのだ。復仇、復仇！彼等の内心には復仇に向つて熱血が燃えてゐる。この殘殺といふ局面は決して永く維持されるものではない、近い將來には必ずや大きな破滅が來るのだ……」（孫沫萍「〃滅亡〃を讀む）」

さうは言つても事實はさう強烈に表現されてゐるのではない。巴金は「滅亡」に於いてあます所なく「彼等が復仇のために熱血を燃やしてゐること」を書いたのだが、何も彼等のこの復仇の意識が正しいか否かは指摘してゐない、だから更に彼の思想的立場を指摘して彼の意識の所在を衝かうとする者もある。

春の夢

菫川千童

いまはどこもかしこも春のゆめ、
こは底なきましろのかがやきに、
あの青んでゐたクローヴアーのやどり木も外部世界はみんなみんな緑に燃えてゐる。
けれども夜は花の木のはなびらに、
果て知られぬしづけさの空はおち、
—月の光の色も落ちかかるとき、
愛する戀人はそつとかうしていつまでもゐたいもんだわ—と。

私等二人は危い幸福の其の日でした、
其の日の望みは大きく空は青かつた。
でも何故に其の望みは敗れて暗い空となり
疾ふの昔に戀人はひとの妻になつたのか。
—昔の夢と何故に私は想ふのか、
この春はやつと二人の青春も過ぎて行つたのに……。

田舍で見た夢（二）

飜譯……

謝晨光作
大内隆雄譯

三年前に彼女はまだ田舍にゐた。秋田から東京までの交通は甚だ便利ではあつたが、田舍から都會へ出る人は少かつた。女學校に通つてゐた頃先生に連れられて東京に見學旅行をした事があつた、だが明治神宮とか靖國神社とかを除いては大した所へも行かなかつた。東京がどんな所か當然彼女はよく判つてはゐなかつた。ただ東京とても彼女に對して大した魅力は持つてゐないやうであつた。彼女の家は日本海に面した田舍にあつた。其處で彼女はいつも仲の好い級友と海岸を散歩し貝殼を拾つた。さうした快適な生活のうちに彼女はその青春の初期を送つた。その頃彼女は貝殼を見ては泣き、小さな生命のために感傷的になることも出來た。彼女は短歌を作りその小さな生命のために泣いた。故郷の風光は彼女には未練があつた。都會が何であらう、彼女はその奥底を究めやうとする氣持はなかつた。

彼女は女學校へは二年行つただけで退いた。彼女のゐた地方では女學校へ行くことは別に不思議な事ではなかつた彼女も其處を卒業出來ると考へてゐた、だが僅々二年にして彼女はもう繼續出來なくなつたのだつた。勉强が出來ないといふ事、それは彼女の心に一つの刺戟であつた、彼女はもう級友たちと一緒に勉强出來なくなつたのだ、「自分はこんなに不倖せなのだ！」彼女は自分が可哀さうになつて泣き出した。

泣いて何の效果があつたらう？彼女ははじめ父親が自分を中途で退學させるやうにした事を恨んだ。だが或る夜、母親から近來どんなに暮しが困難となつたかを聞かされ、また日頃だまつて笑つてゐた父親が近頃は憔悴し老け、辛酸に耐へながらじつと落ち着かせてゐる眼をしてゐるのを考へ、彼女は自分の寢床に歸つて泣き沈んだのであつた。

この時から彼女は、事態が斯うなつたのも父の眞意ではない事を理解するに至つた。—一家は完全に父親一人が負擔して來てゐるのだ、二十七歳の年に母と結婚して以來、ずうつと今まで休息する時とても無かつたのだ。その頭髮は誰のために白くなつたのか？彼女はそれを考へると感激と同情の涙が流れて來るのだつた。彼女はその晩どんなに泣いたか知れない、しかも母親に知られることを怕れて心ゆくまでには泣かなかつた。ただ蒲團の中に頭を埋めて嗚咽したのだつた。

彼女は考へに考へた。やつぱり自分で働かう。家に足りないのは金だけだ。自分で働けば金が得られるではないかさう考へると彼女は力づいた自分が父親と一緒に家庭の負擔をするのだ。父親は家にゐて用事をする、自分はよそへ出掛けて行つて仕事を探し、報酬を得る、自分は個人の生活費だけあればいいのだ、あとはみな家に送る。さうすれば借金も返せるであらう。彼女のこの考へ、豫想は灰色の悲哀の中にあつても光明と慰藉の如くに思はれた。

不滿ある作品

—池淵鈴江「寂滅」（『作文』第三十一輯）—

作者はこゝに一つのロマンチックな世界を描き出さうと努めてゐるのであらう。

ロシア人のピアニスト。一滿人が彼女に寄せる愛情はむくいられず、彼女はまた一日本人を思つてむくいられぬ如くである。

先づ題材としては格好のものではあらう。しかしこれだけで、いはば物語の構造を描いただけで、讀者には深く訴へて來ないのである。

三人三樣の心情の交錯、それは確かにもつと奥深く抉らるべきもので、このやうな表面だけをあつさり撫でた書き方では不足といふべきであらう。しかも作者の心構へに危ふさを感ぜしめる點もあり、佳作とは言ひ難い。（T・T・R）

書架

△滿洲の吉祥象徴考　意匠の資料として編纂されたもの、民俗研究にまた實際商略上に資する所多からう、菊判四十頁（新京永樂町二八、大阪府立貿易館新京分館、非賣品）

△滿洲良男（第五號）「北支はどうなる」その他の記事を盛る（關東軍司令部）

△日本電報（四月號）ス・フに關する諸記事その他（東京市京橋區銀座西七丁目一、日本電報通信社・三十錢）

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

赤ペン放送室

肝臟無軌道の出發
『健康滿洲』が「肝臟無軌道」と題するリレー連作小説を載せるさうである▼何でも奥一が書く筈の原稿をスッポ拔かしたので急遽この案が出來たんださうで、のつけからアルコール戰士の活躍あつて隣家の夫婦を引越させるなんていふモデルの實在を思はす小説ださうな▼筆持つ人々よ、いつ次の番に指名されんとも限らん、用意して置く必要があらう

伊使節團愈よお別れ

歴史的使命終へて けふ午後哈市へ
宮内府を訪問、感謝と別辭
國都滯在最後の日程

世界の惡夢、渦捲く赤禍の嵐の中に敢然がつちりとスクラム組んだ日滿獨伊西サルバドル六ケ國の防共盟國は近世世界史上に新たなる一頁を加へたが、この防共陣營殊にローマ―東京―新京を繋ぐ日滿伊の親善關係はこの度の伊國ファッシスト親善使節團の訪問に依つて更に一層强化された、世界平和建設の戰士、世紀の

使徒　ともいふべき伊國使節團パ團長一行十八名は東京、朝鮮に於て一ケ月餘に亘り歴史的親善の足跡を殘し去る二十六日新興の意氣に燃え、民族興隆の胎動を續けてゐる新興滿洲國の首都新京を訪問驛頭に於ける全市民擧げての熱狂的歡迎を皮切りに、大同公園に於ける歡迎國民大會には滿都を感激と興奮の坩堝と化せしめその他協和會館に於ける東西兩國家を名實共に代表する組織體である協和會とファッシストの交驩會その他政府各機關との歡迎、交驩、招宴、ステートメントの交換等々全面的滿伊親善譜を昂揚せしめた一行は二十七日國務院に於て滿洲國より光榮の勳賞を贈られ友邦の好意に

感激　し國都建設狀況國展の觀覽、協和會の招宴の視察、躍進滿洲後市内見學の自由行動に移つたが、愈よ歴史的大使命を無事果し二十八日午前中に宮内府を訪問感謝の辭を述べ午後二時十五分發特別國賓列車の人となり哈爾濱に向ふことゝなつた、ヤマトホテル出發は一時五十分一旦驛貴賓室に少憩の後出發することゝなつてゐるが、都下全協和會員は出迎の際と同樣驛前で盛大な歡送を爲すことゝなつてゐる

贈勳の榮に感激 (パ大使謹話)

畏きあたりより贈勳の有難き御沙汰を拜したパウルッチ大使以下十八親善使節は廿七日午前國務院において張國務總理より滿洲國勳章の傳達をうけたが、式直後勳一位景雲章を胸間に輝かしたパ大使はヤマトホテルにおいて一同を代表し感激の色をうかべつゝ左の如く謹話した

我がイタリーが歐洲各國に率先して承認した滿洲國に最初の親善使節として訪問し、廿六日畏くも皇帝陛下に謁見仰付けられ、御陪食の光榮に浴し、また廿七日十八使節に對しイタリー人として最初の敍勳あらせられたことは洵に恐懼感激に堪へざるところであります余はこゝに使節一同を代表しファシスト黨の名においても滿洲國に對し最高の敬意を表します

少年少女によろしく
パ侯の言傳て

國都の少年少女達に親善使節團主席パウルッチ侯から「よろしく」とのことづけ―新京の小國民達は廿六日西公園グラウンドで一行の歡迎大會を開催、日頃の立派な訓練振りをお目にかけて一行を感心させたが廿七日午後零時半から中銀クラブで開催された協和會主催の午餐會に出席したパウルッチ侯は散會後同クラブの庭園で矢澤新京中學校長に向ひ

昨日は少年少女達の立派な體育を見せて貰つて有難う非常に參考になりました、滿洲國の生徒達は實に元氣ですね、伊太利に歸つたら母國の子供達にこの話をして滿洲國に負けないやうにウンと體育を奬勵します、國都の少年少女達にパウルッチからよろしくいつたと傳へて下さい

と如何にも嬉しさうに矢澤さんにお禮を云つてゐた

滿伊ニュース
映畫の交換

滿洲映畫協會では伊國映畫界の大立物であり國策的ニュース映畫を取扱つてゐるルーチエ社の總裁パウルッチ團長を迎へて滿伊兩映畫界の交驩會を開くことゝなつてゐたが、都合に依つて取止めとなつたが、滿映より躍進滿洲の全貌を收めたニュース映畫數卷を贈與することゝなり、二十七日午後六時頃滿映林常務理事とパ團長が會見の結果滿映とルーチエ社間で兩國ニュース映畫を交換することに交渉が成立した、細目については更に兩者間に於て協議を進めることゝなつた

宮員　中銀クラブにて張總理夫人、星野長官夫人等にサインするパ團長

訪日記念武道大會
弓に女流選士
けふ組合せ抽籤

滿洲帝國武道會新京支部主催の第三回訪日宣詔記念節祝武道大會は五月一日午前九時より八島小學校において開催されるが、現在の申込數は柔道二十名、劍道二十三名、弓道十三名で、本年度より新たに加へられた弓道は二十名に達する見込で、女性選士の參加も頗る賴母しい、なほ廿八日午後二時より協和會第一會議室において代表者會議を開き、組合せ抽籤を行ふことになつた

武道大會優勝者二氏に
日本刀授與

去る三月廿七日大經路小學校に於て行はれた總務廳主催、滿洲各官署對抗武道大會における晴れの優勝者柔道の經濟部岡本重已初段劍道の總務廳井上晴輝三段に對して例年の如く廿七日午後一時半から總務廳會計科長室に於て星野長官から日本刀の授與があつた

事變下に迎へ奉る あす天長の佳節
市内各機關の行事

總領事館　事變下に迎へる二十九日の天長の佳節に當つて新京總領事館では聖壽の無窮を壽ぎ奉り、皇室の御鴻恩を欽仰し奉ると共に愈よ忠節の念を新にし、さらに擧國一致堅忍持久、以て非常時局を克服し益々皇運を扶翼し奉つて國威を中外に宣揚し國民の覺悟を一層堅くする趣旨に基いて當日午前九時柴崎總領事代理より館員一同に對し一場の訓示あり終つて午前十時より構內參事官々邸に於て館員家族の御眞影拜賀式を行ひそれに引續いて十時半より十一時半まで一時間一般在留民の拜賀式を行ふことに決定、多數の拜賀が希望されてゐる、尙當日官廳、學校に於て行はれる奉拜式典にも參列しない在留民は午前九時を天長節奉祝時間として各家庭或はその他の場所に於てそれ〴〵宮城に向つて遙拜を行はれたいと

鄕軍　在鄕軍人會新京聯合分會では内地の國民精神總動員運動に呼應して廿九日天長節の當日午前八時より新京神社々頭で遙拜式を左の順序で擧行するが、會員は午前七時五十分までに集合することを希望されてゐる

一、國旗掲揚一、國歌奉唱一、宮城遙拜一、五十嵐聯合分會長訓話一、來賓感話

滿鐵　在京滿鐵各機關の天長節祝賀式は二十九日午前十時三十分から新京支社屋上に於て擧行されるが式次第は左の如くである

▲開式▲國歌合唱▲皇居遙拜▲總裁祝辭(平島理事代讀)▲天皇陛下萬歲三唱▲社歌合唱▲閉式

又復、琿春東方地區で ソ聯兵不法射擊

ハインケル機カルカツタ着
【カルカツタ廿六日發國通】

ハインケル機は二十六日午前六時カラチ出發、午後二時四十分在留邦人の熱狂的歡迎裡に第四航程の目的地カルカツタに安着した、二十七日午前六時カルカツタ發バンコツクに向ふ豫定である

ラングーン通過
【カルカツタ廿七日發國通】

滿洲航空會社のハインケル機二機はカルカツタに一夜機翼を休めた後、廿七日午前五時半カルカツタを出發シャムの首都バンコツクに向つたが、途中快翔を續け午前十時四十分にはラングーン上空に勇姿を現はし、またゝく間に東南方に向け機影を沒した

【京城國通】朝鮮軍報道班發表＝既報廿五日午前十一時卅分頃琿春東方三十六キロの南別里南方においてわが看視哨は不法越境せるソ聯兵と約一時間餘にわたり交戰これを擊退せるが同日夕刻再びわが方はソ聯兵の小銃射擊數發を蒙りたるも損害なし、その後事件擴大の模樣なく滿洲國國境部隊は嚴重敵の行動を監視中なり

依蘭縣下で匪三百を殲滅

滿洲國軍に協力三江地區の討匪工作中の熊谷部隊主力は四月九日夜依蘭縣大百顯溝附近に匪軍約三百が蟠居中との情報を得て勇躍出動、三方面より包圍し十日午前五時卅分攻擊を開始し、激戰四時間半にしてこれに潰滅的打擊を與へ西南方地區に潰走せしめた、敵の遺棄死體二百餘、この戰鬪において步兵中尉佐野竹雄(香川縣三豐郡勝間村)步兵曹長幸政雄(鹿兒島縣熊毛郡中種子村)の兩氏は壯烈な戰死を遂げ、負傷者十一名を出した

藤島書伯　國展審査員

藤島武二畫伯は廿七日午前十一時三十分着ひかりで來安、鎭江山の櫻を觀賞した後同日夕刻五龍背に向つた

靖國神社臨時大祭第三日

【東京國通】靖國神社臨時大祭第三日は廿七日午前莊嚴に執行、鈴木宮司祝詞を奏し、續いて係官玉串を奉奠して拜禮、遺族順次昇殿拜禮して九時過ぎ神殿の御扉は閉ぢられたが此日曇り空ながら一般參拜者は後から後からゝ人波を打返し前日に讓らぬ賑はしさのうちに武勳の勇士を偲んだ

正直運轉手に金一封

務課員故栗和田信乃氏の遺骨は哈鐵浦川總務課員に護られ廿七日午後六時二十分のあじあで新京着驛フオームにて嚴父、令妹、村田支社庶務課長本島庶務係主任、曾田福祉係主任其他庶務課員、稻川驛長等先輩知友の燒香のうち同三十分一同の弔送裡に哈市に向つた

市內永春路國產タクシー運轉手李閏川君(二六)は去る二十五日午後四時頃新京驛より同治街の陸軍代用官舍まで乘客を送り屆けたが後で車內に現金百圓在中の蟇口が落されてゐるを發見、同治街派出所に屆出た、調査の結果落主は陸軍第一代用官舍六八三號川口七十郞氏と判明したので直ちに手交したが氏は李君の奇特な行爲にいたく感激して廿七日所轄大經路署に出頭安部保安係主任に面會金一封を李君に傳達方を依賴した、

依然、無屆犬橫行
狂犬發生は畜犬者にも責任
近く戶別的に調査

首都警察廳衞生科が特別市公署と協力狂犬病撲滅に大童の活動の折柄又しても狂犬病が發生し二十六日午後一時頃市內梅ケ枝町三丁目八請負業木島政吉氏(六一)は自宅前路上に於て野犬に右脛部及右手指を咬傷されたが、急報に中央通衞生係員が駈けつけ捕獲の上田島犬猫病院で檢診の結果、狂犬病の疑ひ濃厚であるため首都警察廳衞生科中野獸醫に通報、廿七日立會再度檢診し愈よ狂犬病と決定直ちに燒却處分に附し被害者木島氏は滿鐵醫院に於て豫防注射をした、然し最近特に市中に彷徨する畜犬中治法撤廢以前の犬牌を有するもの多數見受けられ、これ等畜犬は未だ豫防注射の施行を受けてゐないもので必然畜犬者の不心得を表象してゐるものであるが當局では狂犬病續發の折からかく多數の無屆犬彷徨する實狀に鑑み近く管下一圓に亘つて戶別訪問の徹底的無屆犬の摘發に努めることゝなり、目下準備中であるがそれ以前に畜犬家の至急屆出を要望されてゐる

第一回ハイキング要項

新京ハイキング倶樂部主催の第一回ハイキングは來る五月一日忠靈塔―南嶺間コースで行はれるが、ハイキング要項次の如し

一、期日五月一日午前九時(雨天の場合は中止)一、集合場　忠靈塔前一、會費不要　一、中食　各自持參のこと一、歸着　大同廣場にて解散　一、申込　四月卅日迄に市公署保健科體育股宛申込むこと　一、講話　南嶺戰跡に關する講話あり

鐵道警護總隊と 一般警察の協調成る
今後の治安効果期待

滿洲國治安部では鐵道警護總隊と一般警察官署の權限の調整並に相互の共助に關し調査研究中であつたがこの程成案を得たので二十七日公布即日施行の旨公布した

即ち鐵道警察總隊及び一般警察官署は互に共助又は應援の請求をうけたるときはこれに應じ遲滯なく處理することに努力し總隊はその管轄區域內に於ける警察事務にして本務に關係なく且つ附近に警察官署のある場合はこれを一般警察官署に移牒することを得、又一般警察官署はこれと反對の事項ある場合は總隊に移牒することが出來ることゝなつた更に警察の官吏が緊急の必要あるとき又は共助により目的達成困難なる場合はその地の官吏に通知さへすれば管轄區域外に於て警察事務を執行することが出來るのである

要之今回の法令の公布により鐵道警護總隊と一般警察官署は互に連絡協調を保ち共同一致の精神を以つて事に從ふことゝなつたことは滿洲國の治安を更に强化するものと期待されてゐる

故栗和田氏遺骨

北支宣撫工作の花と散つた哈爾濱鐵道局所屬元新京支社庶

永野中尉戰死

森村部隊永野討伐隊は去る十九日午前二時五十分湯原縣阿凌達河上流房子東方二キロ附近の山寨に據る約四十の匪賊を發見、永野隊長自ら陣頭に立つて果敢なる突擊を敢行、敵を四散潰走せしめた、本戰鬪において步兵中尉永野富利(宮崎縣宮崎郡廣瀨村出身)は壯烈なる戰死を遂げ、下士官二名、兵一名負傷、敵の損害多大の見込み

元杏花村にあつた杏五百本は國務院建設のため白山公園へ移植されたが、今は八分咲きでこの日曜頃には滿開、櫻の觀られぬ國都の內地人に春來るの感を深からしめようと當日の賑ひが想像されてゐる、なほ市公署では花に惠まれぬ市民の目を樂しませようと吉林方面から杏花百本を順天公園に移植することになつた

拓務省辭令

【東京國通】拓務省辭令(廿七日)
拓務書記官　大野季夫
大臣官房秘書課長兼拓務局東亞第一課長を命ず
臺灣總督府事務官　赤木親之
任大使館參事官(二等)中華民國在勤仰付らる

青少年義勇軍

滿蒙開拓青少年義勇軍第九班百八十名は、二十七日午後三時二十九分着列車で來哈、午後十一時四十分發列車で綏化へ向つた

海口秘書官來京

日本政府はさきに滿支出動の皇軍將兵慰問ならびに狀況視察のため五月初旬大谷拓相を現地に派遣することに決定したが、右視察旅行の日程打合せのため廿六日海口拓相秘書官が來京、廿七日日滿關係機關を歷訪した

桑原內閣東北局長五月中旬來滿

【東京國通】桑原內閣東北局長は東北地方滿洲移民の活動狀況及び同地方物產の販路開拓等視察のため五月十四日頃渡滿することゝなつた

青木重臣氏

福井縣警察部長より榮轉の青木重臣氏は三十日午前八時發大連經由新任地へ向ふに決定

卅日朝離京

杉山俊郞氏來社

內務局管理處企畫科長參事官杉山俊郞氏は二十七日着任挨拶に來社

下田砲兵大佐

【東京國通】教育總監部砲兵監部員陸軍砲兵大佐下田信夫氏は病氣のため日本醫大で加療中のところ二十六日午後逝去した、享年四十三

張燕卿氏が北支に行つてしまつた今では滿洲國國民代表といつた格にはまさに丁鑑修氏は打つてつけであらう▼伊太利親善使節を迎へての國民大會に代表となつたのも宜なる哉▼さきに洪牙利のメゼイ博士來京の折の如きも、この丁さん「博士、アンタ滿洲の女が見たいか?」と大聲一番あつぱれ行き屆いた國民外交振りを發揮したものであつた▼自由行動に移つた伊太利使節を良き所に案內するのも丁さんの役割だつたとのこと……同じく行き屆いた案內振りだつたらうと察せられる次第ではある

けふの天氣　西の風曇
きのふ氣溫　最高一四度四　最低六度二

告示第三號

來ル四月二十九日天長節ニ付午前十時三十分ヨリ同十一時三十分迄當館構內參事官々邸ニ於テ拜賀式ヲ擧行ス
右告示ス
昭和十三年四月二十七日
在新京
總領事代理　柴崎白尾

義人長七郎（二百十九）

〔禁上演映畫化〕 中川雨之書 竹枝一郎助

御墨附現る（七）

源太郎は、ちよつと周章てゝ、

「イヤ決して、おまいさんを疑ぐるなぞと、左樣なことは、夢更……」

「疑ぐられねえといふのなら、御墨付を渡しても、宜ささうなものぢやねえか――」

「それが、そのなんで……」

實際の處、源太郎は市松を疑ぐつてゐるのです。これが、ほかの物なら兎も角も、かりにも將軍の御墨付を、遊び人風情の市松如きが持つて居るといふのが第一の不審。從つて、長七郎を知つてゐるといふのも、嘘かほんとうか、わかつたものでないと思つて居るのです。

大手から攻めてみても、搦手から懸つても城は容易に落ちさうにないので、さすがの市松も、兜を脱ぐよりほかはなかつた。

「うむ、さうか。それぢや、仕樣がねえ、おれも男らしく諦めるとしやう、明日になつたら、長七郎さまの處へ行つて伺つて來て、その上で、おまいさんを案内するから、御墨付は、それまで大事にして持つて居ておくんなさい」

「それでは、どうか宜しくお願ひ申す」

といふので、一先づ物別れとなりました。

さて、其夜の眞夜中のこと。

眠つてゐると思つた市松が、蒲團の中からソツと首を擡げて、あたりの樣子を窺つて居ます。

戸外は、まだシトシトと雨が降つてゐます。

多勢の者が、一つ部屋に枕を並べて寝てゐる木賃宿の夜の光景は實に物凄いもので。鼾と、寝言と齒ギシリとの交響樂、その騒々しさといつたらありません。

市松は、ソツと夜具を脱け出しました。

彼は、御墨付を、あきらめたのではなかつた。あきらめたと見せかけて、いよいよ奥の手を用ひようとするのです。

奥の手……？市松の奥の手は言はずと知れた盗みです。すなはち、源太郎の隙を窺がつて、御墨付をチヨロマ化さうといふのです。

しかし、隅の方に寝てゐる源太郎親子のそばへ行くまでには、幾人かの枕元なり、裾を跨いで行かねばならない。これがなかなかの冒險です。

薄暗い部屋に、小さい掛行燈がタッタ一つ、その薄暗い中を、四ツ這になつて、ソロソロ行く市松の恰好は、鼠を狙ふ泥棒猫そつくりですが、しかし當人は一生懸命です。

それでも、どうやらからやら、親子のそばまでやつて來ました。

御墨付の入つてゐる財布は、娘のお菊が、懐に抱いて寝るのをチラと見て置いたが、そんな物を盗むぐらゐ、市松には朝飯まへの仕事なのです。

で、目的の財布に手が觸つたまではよかつたのです。が、猿も木から落ちるとはこのことでせう。あんまり周章てゝ、お菊が、財布の長い紐を、首に巻きつけて寝てゐたことに氣がつかなかつたのです「占めた」と思つて、強く財布を引いたから堪りません。お菊が眼をさましてみると、この有樣。

「あれえ、泥棒！」

金切り聲を振り絞つた、サア大變です。

「泥棒だ」

「火事は何處だ」

飛起きた拍子に、頭の鉢合せをして引くり返る者がある。寝呆けて障子を蹴破るものがある。忽ち蜂の巣をつゝいたやうな大騒ぎとなりました。

それでも市松、そのドサクサ紛れに、難なく財布を奪ひ返して、はしご段を脱け降りた。